

平成25年本宮市教育委員会8月定例会会議録

- 1 日 時 平成25年8月27日(火) 午後1時30分～午後4時50分
- 2 場 所 本宮市役所 3階 第1・2常任委員会室
- 3 出席委員
- | | |
|---------------|---------|
| 委 員 長 (1番) | 仲 川 清 |
| 委員長職務代理者 (2番) | 谷 明 子 |
| 委 員 (3番) | 渡 辺 俊 之 |
| 委 員 (4番) | 古 宮 博 文 |
| 教 育 長 (5番) | 原 瀬 久美子 |
- 4 出席職員
- | | |
|----------------|-------|
| 教育部長 | 国分 忠一 |
| 次長兼教育総務課長 | 後藤 章 |
| 次長兼第一保育所長 | 猪股 照子 |
| 参事兼管理主事兼指導主事 | 鈴木 康雄 |
| 生涯学習センター長 | 野内 秀夫 |
| 幼保学校課長 | 菅野 秀昭 |
| 指導主事 | 佐藤 聡 |
| (書記) 教育総務課課長補佐 | 渡辺 和義 |
- 5 傍聴人 1人
- 6 案 件
- 議案第30号 本宮市教育事務評価委員の委嘱について(人事案件につき非公開)
- 議案第31号 平成24年度教育委員会所管の本宮市一般会計歳入歳出決算について
- 議案第32号 平成25年度教育委員会所管の本宮市一般会計補正予算(第5号)について
- 議案第33号 本宮市小中学校児童生徒各種大会参加補助金交付要綱の制定について
- 議案第34号 本宮市小中学校児童生徒各種大会参加補助金交付要綱取扱要領の制定について
- 議案第35号 本宮市児童福祉事業等補助金交付要綱の一部改正について
- 議案第36号 本宮市保育士等処遇改善臨時特例事業補助金交付基準の制定について
- 協議第1号 平成25年度本宮市教育委員会学校訪問について
- 報告第1号 平成25年8月5日集中豪雨による被害状況について
- 報告第2号 教育施設等除染事業について
- 報告第3号 未来(あした)への道1000km縦断リレーについて
- 報告第4号 ALTプロフィールについて
- 報告第5号 平成25年度本宮市小学校鼓笛隊パレードについて

- 報告第 6 号 第 1 回もとみやかるた大会について
報告第 7 号 宝くじスポーツフェア「ドリームベースボール」について
報告第 8 号 上尾市との社会人野球交流について
報告第 9 号 中体連安達支部駅伝出場者強化練習会について

7 審議経過

【午後 1 時 30 分開会】

◇委員長 ただいまから、教育委員会 8 月定例会を開会いたします。

◇

◎会議録署名委員の指名

◇委員長 会議録署名委員の指名を行います。

今回は、4 番委員と 5 番委員をお願いいたします。

◇

◎教育長諸報告

◇委員長 それでは、初めに、教育長からの諸報告をお願いいたします。

教育長。

◇教育長 それでは、教育長の諸報告をさせていただきます。

1 つ目の報告、(1) 番は、本宮第二中学校新校舎の供用開始についてです。

本宮第二中学校の新校舎につきましては、7 月 29 日に新築復旧工事が完成し、翌 30 日に引き渡しを受けました。その後、仮設校舎からの引っ越し作業を 8 月の第 2 週に行い、昨日より供用を開始しましたので、ご報告いたします。

一部外構工事が残っておりますが、今月中には全ての工事が完了する予定となっております。また、仮設校舎につきましては、9 月中旬までに解体撤去が完了いたします。

なお、既にご案内を差し上げておりますが、新校舎の落成式を 9 月 7 日土曜日午前 10 時より行いますので、ご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

あわせまして、新校舎の完成記念として、本宮第二中学校の卒業生である宮城県在住の川名祥子様より、図書購入費として 30 万円のご寄附をいただきましたので、ご報告いたします。

(2) 番、学校施設等耐震化推進計画の見直しについてです。

学校施設等耐震化推進計画につきましては、昨年度、計画内容の見直しを行い、保育所を含めた耐震化事業の完了年度を 2 年前倒しにより、平成 31 年度としたところでございます。

今般、別紙のとおり、文部科学大臣から、平成 27 年度までに公立学校施設の耐震化を完了するよう要請がございました。これを受けまして、本市におきましては平成 28 年度に予定しております白沢中学校体育館の耐震改修事業が今回の要請対象工事となることから、学校施設等耐震化推進計画の再度の見直しにつきまして検討を始めましたので、ご報告いたします。

大きな 2 番の会議等出席報告につきましては、プリントのとおりです。

以上です。

◇委員長 ありがとうございます。

それでは、皆さんのほうから、今の報告に対する質問をいただきたいと思います。

[発言する人なし]

◇委員長 そうすると、報告の1につきましては、本宮第二中学校、9月7日10時からの出席依頼ですね。これ、よろしくをお願いします。

それから、学校施設等の耐震化関係につきましては、文科省の指導により、再度見直しを図るということで、結果的には2年後の平成27年度までに白沢中学校についても完了すると、こういうふうな考え方で進めているということでしょうか。

◇教育長 はい、そのとおりです。なお、従前の計画はこれでした。これを前倒して、白沢中学校を27年度までという方向で検討をしているところです。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇2番委員 すみません。学校施設であるからして、この29年、30年、31年の保育所関係というのは、今回の形で再見直しというのはなく、このままの予定でという、今のところの予定でしょうか。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇教育長 厚生労働省のほうからは何の指示もないのです。ですので、現在はこのとおり、1年上がると全部上がると思いますけれども、現在のところはこの計画でいくということにしております。

◇2番委員 わかりました。ありがとうございます。

◇委員長 これは耐震関係だけで、改築そのものは対象にしていないという、文科省と厚労省との関係なんだけど。

◇教育長 保育所につきましては、改築等はしておりますが、耐震も絡むものです。ただ、新しくどこかにつくるかとか、どうするかというのは今後の計画になると思いますが、多分、耐震をするというのが基本はあると思います。

◇委員長 はい、わかりました。

〔「委員長」と言う人あり〕

◇委員長 はい、どうぞ。

◇教育部長 保育所につきましては、文部科学省ではなくて厚生労働省管轄になります。このたび、27年度まで学校施設ということで文書が来ておりますのは、文部科学省管轄の学校施設ということになりますので、28年度に予定しておりました白沢中学校の体育館の耐震については1年前倒ししていきたいと。そうすると、ここ1年あくようになりますので、ここにつきましては、これを31年度までで実は財政計画が全部できております。

28年のやつを27年に1年前倒しすることについては、方向性的には決まっておりますが、財政計画の見直しの中で、後年度にどういう負担が生じるかの検証してからということになっております。そうしますと、29、30、31の保育所の前倒しについても、それらを踏まえて前倒しできるか、できないかという判断がこれからになるかと思っております。

あわせて、第二保育所、第三保育所につきまして改築になっておりますが、耐震工事も一緒になっております。では、この保育所が今のままのところに耐震をすればいいのか、場所を変えて別なものをつくったらいいのか。あえて言ってしまうと、おひさま幼稚園のような総合施設がいいのか、国で言っているこども園みたいなものがあるのか、そういうことを含めた検討を少なくとも26年度中に終えないと、28年度もかなり厳しい状況になっておりますので、それら全体的なことを含めて年度の設定はしていきたいと考えております。

以上です。

◇委員長 その課題はあるわけですね。

いいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

◇委員長 それでは、質疑を打ち切りたいと思います。

◇ ◎議案第30号 本宮市教育事務評価委員の委嘱について

(人事案件につき非公開)

◇ ◎議案第31号 平成24年度教育委員会所管の本宮市一般会計歳入歳出決算について

◇委員長 次に、議案第31号 平成24年度教育委員会所管の本宮市一般会計歳入歳出決算についての説明をお願いいたします。

はい、どうぞ。

◇書記 [議案第31号を朗読]

◇委員長 はい、どうぞ。

◇次長兼教育総務課長 それでは、平成24年度の決算概要につきまして、教育総務課より順次ご説明を申し上げたいと思います。

議案第31号資料並びに成果報告書をごらんいただきたいと思います。

まず初めに、決算書の歳入のほうでございますが、28ページ、29ページ、お開きをいただきたいと思います。

13款使用料及び手数料の3節保健体育使用料でございます。備考欄の一番下でございます行政財産目的外使用料(駐車場)とございますが、32万7,540円のうち24万9,600円につきましては、本宮一中体育館の駐車場、一部でございますが、社会福祉法人銀河の駐車場として貸し付けを行ったものでございます。

続きまして、34、35ページをお開き願います。

14款国庫支出金、1項国庫負担金、2目災害復旧費国庫負担金、1節の文教施設災害復旧費負担金でございますが、備考欄の中学校災害復旧費負担金につきましては、本宮二中の新築復旧工事及び中学校3校の学校プール災害復旧工事、白沢中学校グラウンド法面の災害復旧工事に係る国庫負担金でございます。小学校災害復旧費負担金は、本宮小学校、五百川小学校、和田小学校の校舎及び糠沢小学校プールの災害復旧に係る国庫負担金となっております。

同じく4目教育費国庫負担金、3節中学校費負担金の公立中学校施設整備費負担金でございますが、これは本宮二中新校舎の多目的教室整備に係る国庫負担金でございます。

続きまして、36、37ページをお開き願います。

2項国庫補助金、5目教育費国庫補助金、2節中学校費補助金の備考欄一番下でございます公立学校施設整備費補助金につきましては、本宮二中新校舎の太陽光発電設備に係る国庫補助金でございます。

次に、38、39ページをお開き願います。

6目災害復旧費国庫補助金、4節文教施設災害復旧費補助金、備考欄の中学校災害復旧費補助金、これにつきましては本宮二中の仮設校舎に係る補助金でございます。

続きまして、48、49ページをお開き願います。

15款県支出金、2項県補助金、8目災害復旧県補助金、3節厚生労働施設災害復旧費補助金の社会福祉施設等災害復旧費補助金につきましては、白沢保育所園庭のり面の災害復旧に係る補助金

でございます。

続きまして、54、55ページをお開き願います。

16款財産収入、1項財産運用収入、1目財産貸付収入、2節の建物貸付収入の備考欄2行目にございます教員住宅貸付収入につきましては、教員住宅3棟に係る家賃収入でございます。

同じく2目利子及び配当金、1節利子、備考欄の下から3行目にございます教育施設等整備事業基金利子につきましては、基金からの利子収入でございます。

続きまして、62、63ページをお開き願います。

18款繰入金、2項基金繰入金、3目教育施設等整備事業基金繰入金、1節教育施設等整備事業基金繰入金につきましては、岩根小学校新体育館の設計及び五百川幼稚園旧園舎の解体、それから本宮一中体育館連絡通路建設の財源といたしまして、基金から一般会計に繰り入れを行ったものでございます。

続きまして、82、83ページをお開き願います。

21款市債、1項市債、5目教育債、1節中学校債につきましては、本宮二中の新築復旧工事及び本宮一中の体育館連絡通路建設工事に係る借入金でございます。

同じく5目小学校債は、岩根小学校体育館の整備に係る借入金となっております。

以上が歳入の概要でございます。

次に、歳出の説明をさせていただきます。

決算書の174、175ページをお開き願います。

3款民生費、2項児童福祉費、3目保育所費の備考欄3保育所維持管理費でございます。成果報告書のほうもあわせてごらんいただきたいと思います。成果報告書は118ページとなります。各保育所の維持管理及び管理用備品の整備に要した経費で、主な内容は機械警備委託料、保守点検委託料などがございます。

続きまして、決算書178、179ページをお開き願います。

3目保育所費の備考欄6幼保一元化施設整備費につきましては、昨年4月に開設いたしました五百川幼保総合施設の遊具整備に要した経費のうち、保育所費に係る経費でございます。成果報告書は121ページに記載がございますので、ごらんをいただきたいと思います。

続きまして、264、265ページをお開き願います。

10款教育費、1項教育総務費、1目教育委員会費、備考欄1の教育委員会運営費でございます。成果報告書は202ページとなります。教育委員会の定例会及び臨時会を計14回開催をするとともに、小・中学校、幼稚園、保育所の全施設について学校訪問を実施し、現状把握と教育活動の支援に努めました。主な支出の内容は、教育委員報酬や会議録作成のための音訳料等となっております。

続きまして、266、267ページをお開き願います。

2目教育総務管理費、備考欄2の教育総務管理費でございます。成果報告書は203ページとなります。教育委員会が所管する事務事業の点検評価、それから教員住宅の維持管理、また、本宮まゆみ小学校オープンスペース基礎調査及び教育施設等整備事業基金の管理に要した経費でございます。主な内容でございますが、教育事務評価委員会の委員報酬、教員住宅の修繕料、教育振興基本計画アンケート調査結果分析業務委託料などがございます。

教育施設等整備事業基金につきましては、学校施設等耐震化推進計画の見直しに伴い、3億円の積み増しを行いました。また、本宮まゆみ小学校のオープンスペース基礎調査事業につきましては、

調査検討委員会を設置し、教育学習環境への影響調査及び教育環境改善対策について検討を行いました。

続きまして、278、279ページをお開き願います。

2項小学校費、1目学校管理費、備考欄3の学校施設維持管理費につきましては、小学校施設における安全で快適な教育環境の維持向上に要した経費でございます。成果報告書は216ページとなります。学校施設の諸修繕を初め機械警備委託料など、各種の点検委託料等を支出したほか、本宮小学校と五百川小学校のプール循環ポンプの更新を行いました。また、本宮まゆみ小学校の夏期における暑さ対策として、校舎吹き抜けのトップライトに遮光シートを設置するとともに、体育館に暗幕の設置を行いました。

続きまして、284、285ページをお開き願います。

3目の学校建設費、備考欄1の岩根小学校施設整備事業費は、新体育館の建設準備に要した経費でございます。成果報告書は219ページとなります。新体育館建設の用地取得及び基本設計に要した経費でございます。

同じく備考欄2の小学校施設耐震化費につきましては、五百川小学校の耐震化事業に係る西校舎の耐震補強改修工事の実施設計に要した経費でございます。成果報告書は同じく219ページとなります。

続きまして、288、289ページをお開き願います。

3項中学校費、1目学校管理費、備考欄4学校施設維持管理費につきましては、中学校施設の維持管理に要した経費でございます。成果報告書は221ページとなります。学校施設の諸修繕を初め機械警備委託料、各種の保守点検委託料等を支出したほか、本宮一中の柔剣道場のスポーツ畳78枚の更新を行いました。また、強風により本宮二中のプール更衣室の屋根が破損したため修繕工事を実施するとともに、バスケットボール競技の公式ルールが改正されたため、本宮一中と白沢中学校体育館のコートライン改修工事を行いました。

続きまして、292、293ページをお開き願います。

3目学校建設費、備考欄1中学校施設耐震化費につきましては、白沢中学校の耐震化に要した経費でございます。成果報告書は225ページとなります。南校舎及び渡り廊下の耐震補強と大規模改造に係る実施設計を業務委託により実施いたしました。

同じく備考欄2の本宮第一中学校施設整備費につきましては、校舎と体育館をつなぐ連絡通路の整備に要した経費でございます。成果報告書は225ページとなります。校舎と体育館の移動に際し生徒の安全を確保するため、市道上空に連絡通路を建設いたしました。

同じく備考欄3の本宮第二中学校施設整備費は、本宮二中の技術室整備に要した経費でございます。成果報告書は226ページとなります。校舎及び体育館の新築復旧工事に当たり、工事の支障施設として解体をしました技術室の実施設計及び新築工事を実施いたしました。

続きまして、296、297ページをお開き願います。

4項幼稚園費、1目幼稚園費、備考欄4の幼稚園施設維持管理費でございます。成果報告書は228ページとなります。主な内容につきましては、施設の諸修繕、各種の保守点検料のほか、園児の安全対策といたしまして五百川幼保総合施設のテラス支柱衝撃保護工事を実施いたしました。

次、298、299ページ、お開き願います。

備考欄8幼保一元化施設整備費につきましては、五百川幼保総合施設の整備に係る幼稚園部に係る経費でございます。成果報告書は230ページとなります。旧五百川幼稚園の園舎を解体し、駐

車場として整備を行ったほか、旧施設からの遊具の移設及び新設を行いました。

続きまして、決算書346、347ページをお開き願います。

11款災害復旧費、3項文教施設災害復旧費、1目公立学校施設災害復旧費の備考欄1中学校災害復旧費の過年及び備考欄2の中学校災害復旧費の現年につきましては、東日本大震災で被災した中学校施設の災害復旧に要した経費でございます。成果報告書は270、271ページとなります。本宮二中の校舎及び体育館の新築復旧工事、仮設校舎工事並びに白沢中学校グラウンドのり面災害復旧工事、中学校3校のプール災害復旧工事を実施いたしました。

同じく備考欄3の幼稚園災害復旧費、現年につきましては、白岩幼稚園の天井等の修繕に要した経費でございます。成果報告書は271ページとなります。

同じく備考欄4小学校災害復旧費の現年につきましては、各小学校の災害復旧に要した経費でございます。成果報告書は272ページとなります。和田小学校、五百川小学校の校舎の修繕、それから糠沢小学校のプール修繕等が主な内容となっております。

続きまして、350、351ページをお開き願います。

4項厚生労働施設災害復旧費、1目民生施設災害復旧費、備考欄3にございます児童福祉施設災害復旧費（現年）でございます。成果報告書は276ページとなります。白沢保育所園庭のり面復旧工事及び本宮第二保育所の外壁修繕工事を行ったものでございます。

以上が教育総務課が所管いたしました内容のご説明でございます。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 それでは、続きまして、幼保学校課が所管いたしました主な決算の内容についてご説明申し上げます。

まず、歳入からご説明したいと思います。

決算書の20、21ページをごらんいただきたいと思います。

12款分担金及び負担金、1項負担金、1目民生費負担金、2節児童福祉費負担金でございますが、備考欄にあります保育所負担金、保育所延長保育料負担金、保育所一時保育負担金などの現年度分と単年度分で24年度に納入となった分でございます。合計で1億2,504万1,209円となっております。

同じく3目教育費負担金、1節保健体育費負担金でございますが、備考欄の本宮方部学校給食センター協議会負担金の1,048万8,429円ですが、これは給食センターからの負担金で、派遣職員1名分の人件費や財務会計端末の使用料となっております。

次のページをごらんいただきまして、23ページになります。

備考欄一番上の本宮方部学校給食センター建設償還費負担金の338万3,400円につきましては、給食センター建設に伴います起債借入償還金の玉村分となります。

次に、26、27ページをごらんいただきたいと思います。

13款使用料及び手数料、1項使用料、8目教育使用料、1節幼稚園使用料でございますが、備考欄にあります幼稚園保育料、幼稚園預かり保育料の現年度分と滞納繰越分で24年度に納入となった分でございます。合計で2,527万282円となっております。

次に、30、31ページをごらんいただきたいと思います。

4節通園通学バス使用料でございますが、これは白沢地区におけます保育所、幼稚園及び小・中学校の通園バスの使用料でございます。決算額が654万3,000円となっております。

次に、32、33ページをごらんいただきたいと思います。

14款国庫支出金、1項国庫負担金、1目民生費国庫負担金、2節児童福祉費負担金でございますが、備考欄の児童措置費負担金1,660万3,090円とありますが、これは児童福祉法に基づきまして、認可保育所に入所した場合に市が支弁した経費に対しまして保育料を差し引きました残額の2分の1を国が負担するものでございます。なお、認可保育所については、もとみや幼児の家でございます。

次に、34、35ページをごらんください。

2項国庫補助金、1目民生費国庫補助金、2節児童福祉費補助金でございますが、備考欄の一番下にあります子育て支援交付金（一時預かり事業）の286万5,000円ですが、これにつきましては一時保育を実施しております第一保育所、白沢保育所への補助金でございます。

次に、38、39ページをごらんいただきたいと思います。

5目教育費国庫補助金の3節幼稚園補助金でございますが、保護者の経済的負担の軽減を図るために入園料、保育料を減免するために、国が地方公共団体に対しまして補助を行うものでありまして、決算額が152万1,000円となっております。

次に、40、41ページ、ごらんいただきたいと思います。

3項委託金、3目教育費委託金、2節教育総務費委託金でございますが、備考欄にあります復興教育支援事業委託金784万7,633円でございますが、これは文部科学省の被災地における特色のある教育を支援するための公募型の委託事業でございまして、24年度で応募しました結果、採択となったもので、スキー体験教室やキャリア教育等を実施いたしました。

同じく15款県支出金、1項県負担金、1目民生費負担金、2節児童福祉費負担金でございますが、備考欄の児童措置費負担金830万1,545円とありますが、これは先ほど説明いたしましたもとみや幼児の家に係る負担金でございまして、国の2分の1に対して県が4分の1負担するものでございます。

続きまして、44、45ページをごらんいただきたいと思います。

2項県補助金、2目民生費県補助金、2節児童福祉費補助金でございますが、備考欄にあります放課後児童健全育成事業費補助金1,488万6,000円につきましては、市内の放課後児童クラブ7つございますが、それに対する補助金でございます。

次に、地域保育施設助成事業費補助金55万円につきましては、どんぐり保育園、光明保育園の認可外保育園に対します補助金でございます。

次に、保育対策等促進事業費補助金163万3,000円につきましては、本宮幼稚園に対します補助金でございます。

次に、安心こども基金特別対策事業補助金6,924万円につきましては、東日本大震災や原発事故に係るさまざまな事業への補助金となっております。

次に、48、49ページをごらんいただきたいと思います。

6目教育費県補助金、2節教育総務費補助金でございますが、備考欄の被災児童生徒等就学支援事業補助金762万8,000円につきましては、東日本大震災によりまして家屋に半壊以上の被害を受けました児童・生徒、あるいは本市で支援しております児童・生徒に対する扶助等ございまして、次の学校給食検査体制整備事業補助金1,605万3,786円につきましては自校給食代プラス白沢地区の小・中学校への放射線量測定器の補助金と伺っております。

次に、52、53ページをごらんいただきたいと思います。

3項県委託金、5目教育費委託金、2節教育振興費委託金でございますが、備考欄にありますス

クールソーシャルワーカー緊急派遣事業委託金 208 万円でございますが、臨時のスクールソーシャルワーカー配置のための委託金となっております。

次に、54、55 ページをごらんいただきたいと思います。

16 款財産収入、1 項財産運用収入、2 目利子及び配当金、うち利子でございますが、備考欄の下から 2 番目にあります遠藤輝雄奨学基金の利子が 1 万 4 2 6 円となっております。

また、次のページ、57 ページをごらんいただきたいと思いますが、備考欄上から 3 番目にあります篤志奨学基金の利息、これが 2 万 4, 0 6 3 円となっております。なお、この篤志奨学金につきましては、平成 20 年度に制定いたしまして、25 年度から運用開始しました給与型の奨学資金となっております。

次に、58、59 ページをごらんいただきたいと思います。

17 款寄附金、1 項寄附金、6 目教育費寄附金、1 節教育費寄附金でございますが、備考欄にあります学校教育費寄附金が 5 万 6 千 8 百 1 4 9 円となっておりますが、これにつきましては中学校の卒業生からの還暦祝い等に係る母校への寄附金ということになってございます。

次に、80、81 ページをごらんいただきたいと思います。

20 款諸収入、5 項雑入、3 目雑入、8 節教育費雑入でございますが、備考欄の中段あたりでございます学校給食費未納分返還金で 9 万 9, 8 3 2 円でございますが、これは平成 23 年度の学校給食費の給食センター未納分で、保護者より納付があったものでございます。

その下の本官方部学校給食センター協議会負担金、過年度精算金 1 万 7 千 9 百 1, 7 9 6 円でございますが、これは 23 年度の負担金の精算に伴う償還金ということでございます。

それでは、続きまして、歳出のほうの説明に入らせていただきます。

まず、決算書の 170、171 ページと成果報告書 109 ページをごらんいただきたいと思えます。

3 款民生費、2 項児童福祉費、1 目児童福祉総務費の備考欄(6)の地域子育て支援拠点事業(センター型)でございますが、これは五百川幼保総合施設の中に地域子育てセンターを開設いたしまして、子育て世帯への支援を行っているものでございまして、24 年度につきましては延べ 39 人の方が利用しております。決算額は 2 万 4 千 1 百 3, 0 0 0 円となっております。

同じく決算書 170、171 ページと成果報告書 109 ページ、同じになりますが、備考欄 6 放課後児童健全育成費、(1)の放課後児童健全育成事業でございますが、これは市内 7 つの放課後児童クラブの運営を社会福祉協議会に委託しているもので、委託料で決算額が 4 万 5 千 6 百 9 万 8, 0 0 0 円となっております。

次に、決算書の 174、175 ページと成果報告書の 117 ページをごらんいただきたいと思えます。

3 目保育所費の備考欄の(2)保育所運営費でございますが、市内 5 カ所の保育所の運営費でございます。主な経費は、臨時職員の人件費や保育料収納事務の委託料、また、健康づくり活動のための補助金 などでございまして、決算額が 1 億 4, 7 6 9 万 3, 0 0 0 円となっております。

続きまして、決算書 176、177 ページ、あわせまして成果報告書の 119 から 120 ページをごらんいただきたいと思えます。

備考欄 4 の特別保育費、(1)の一時保育事業、(2)延長保育事業、(3)障害児保育事業でございますが、多様化いたします保育需要に積極的に対応するために、一時保育・延長保育・障害児保育事業によりまして保護者の負担軽減を図っておるものでございます。主な経費は、臨時職員の人

件費や賄い材料費などで、決算額が4, 164万7, 000円となっております。

次に、決算書の176から179ページと成果報告書の120ページをごらんいただきたいと思
います。

備考欄5民間保育所・保育園育成費の(1)民間認可保育所・保育園運営支援事業でございます
が、民間認可保育所の健全な運営を支援するために、運営費の支弁及び延長保育事業の補助を行っ
ているもので、決算額は5, 021万6, 000円となっております。対象につきましては、もと
みや幼児の家となっております。

次に、決算書の178、179ページ、成果報告書の120から121ページをごらんいただき
たいと思います。

備考欄(3)民間認可外保育所・保育園運営支援事業でございますが、認可外保育所に対しまし
て運営費、健康管理費、教材等の補助を行っておるところで、決算額は132万9, 000円とな
っております。対象につきましては、どんぐり保育園と光明保育園となっております。

次に、決算書の178、179ページと成果報告書の122ページをごらんいただきたいと思
います。

4目児童福祉施設費、備考欄1児童福祉施設管理運営費の(2)第一・第二児童館運営事業でご
ざいですが、第一児童館につきましては社会福祉協議会で設置いたして、管理運営を行っており
ますので、運営補助金を交付しております。第二児童館につきましては、市が設置して、指定管理者
として社会福祉協議会に運営を委託しておりますので、補助金と委託料で決算額が529万9, 0
00円となっております。

次に、決算書の268、269ページと成果報告書は204ページをごらんいただきたいと思
います。

10款教育費、1項教育総務費、2目教育総務管理費、備考欄3の子ども安全対策費の(1)子
ども安全対策会議運営費用でございますが、子供たちの安全・安心を確保するための交通安全パト
ロール等に伴う経費でございます、決算額が1万2, 000円となっております。

次に、決算書同じく268、269ページと成果報告書は204から205ページをごらんいた
いただきたいと思います。

備考欄4の通園通学支援費の(1)通園通学支援事業でございますが、白沢地区の幼稚園、保育
所及び小・中学生を対象に通園通学バスを運行しておるものでございまして、また、自転車通学を
しております本宮二中と白沢中の生徒に自転車用のヘルメットを配布いたしております。バス運行
の委託料や臨時職員の賃金等で、決算額が2, 095万3, 000円となっております。

次に、決算書の268から271ページ、あわせまして成果報告書の205ページをごらんいた
いただきたいと思います。

備考欄5東日本大震災対策費の(1)東日本大震災対策事業でございますが、これにつきましては
成果報告書のほうでご説明いたします。

まず、被災児童生徒就学支援ということで、市内の住宅に半壊以上の被害を受けた児童・生徒に
対して学用品や給食費の支援をしたものでございます。また、市外の被災児童・生徒、浜通りから
の被災者でございますが、この児童・生徒に対しましても学用品や給食費の支援をいたしてお
ります。また、本宮二中学生の体育及び部活動のために、大型バスを運行いたしております。また、屋
外プールが使用できない学校のために、市民プールとB&G海洋センターへの移動についても大型
バスを運行いたしました。なお、昨年からはプールが使用可能となったのは、白岩小、和田小、岩根

小でございます。

次に、決算書の270、271ページをごらんいただきたいと思います。

備考欄7篤志奨学基金費でございますが、これは23年度に糠沢の相原さんから寄附をいただいた5,000万円により、給与型の基金を制定したものでございまして、その原資と利子を積み立てたものでございます。なお、運用につきましては、25年度からとなっております。

次に、決算書同じく270、271ページと成果報告書は206ページをごらんいただきたいと思います。

3目学校教育費、備考欄1外国語指導助手招致費、(1)外国語指導助手招致事業でございますが、中学校を学校単位として英語指導助手を3名招致しております。人件費や住宅の借上料などで、決算額が1,447万6,000円となっております。

次に、同じく270から273ページ、成果報告書は206から207ページをごらんいただきたいと思います。

備考欄2学力向上対策費、(1)学力向上対策事業でございますが、学力検査や知能検査等の調査を実施しまして、児童・生徒の基礎学力の向上を図るものでございまして、検査用紙代が主な経費でございます。決算額が430万円となっております。

次に、決算書同じく272、273ページと成果報告書207から208ページをごらんいただきたいと思います。

備考欄3学校教育総務費、(3)の小・中学校学校教育事業等助成事業でございますが、各学校の特色を生かしました学習活動を実施するPTA団体等に対しまして補助金を交付したものでございまして、決算額が613万7,000円となっております。

次に、決算書272から275ページと成果報告書の208ページ、ごらんいただきたいと思えます。

備考欄4学校教育支援費、(1)学校復帰支援事業でございますが、不登校等の子供に対しまして適応指導やカウンセリング、学力向上の支援を行いまして、早期の学校復帰を図るための適応指導教室を開催してございます。その指導員の賃金や講師謝礼などで、決算額が149万9,000円となっております。

続きまして、(2)の特別支援教育支援員配置事業でございますが、成果報告書は209ページとなっております。普通学級に在籍してございまして特別な教育支援を要しますLDやADHD等の障害を持った児童・生徒に対しまして、一人一人のニーズに的確に対応するために支援員を配置してございまして、その臨時職員の賃金等で、決算額が1,679万3,000円となっております。

次に、(3)のスクールソーシャルワーカー配置事業でございますが、成果報告書は209から210ページとなっております。2名のスクールソーシャルワーカーを配置いたしまして、子供や保護者に対しまして専門的な見地から、学校や関係機関と連携しまして、個々の状況に応じました相談や助言を行っております。臨時職員の賃金や旅費などで、決算額が299万9,000円となっております。

次に、決算書の274、275ページと成果報告書の210ページをごらんいただきたいと思えます。

備考欄5キャリア教育推進事業でございますが、児童・生徒がみずからの将来像を考えて、それに向かって取り組むことができるようにするための講演会や体験活動を行ったもので、講師謝礼や

バス代等で、決算額が47万4,000円ということでございます。

続きまして、決算書の274から277ページと成果報告書211ページをごらんいただきたいと思ひます。

5目放射能対策費の備考欄1放射能対策費の(1)学校給食放射性物質検査事業でございます。白沢地区の自校給食の検査に係る検査機器の購入費や給食センターへの検査に対する経費の負担となつてございまして、決算額が2,216万9,000円となっております。

同じく備考欄(2)の児童・生徒心のケア対策事業でございますが、成果報告書につきましては211ページとなります。これにつきましては、幼児や児童・生徒の不安解消の取り組みや心のケアを図るために、臨床心理士によります放射能対策の学級ミーティングを行ったものでございまして、決算額が講師謝礼等で42万6,000円となっております。

同じく備考欄3の放射線教育事業でございますが、成果報告書同じく211ページとなります。これにつきましては、教師を対象としまして放射線教育等を行うための授業の手法の習得のための講演会等を行ったもので、決算額は講師謝礼等で34万5,000円となっております。

同じく備考欄(4)の体験活動促進事業でございますが、成果報告書は212ページをごらんいただきたいと思ひます。これにつきましては、放射線に係るストレスを解消しまして、文化体験や自然体験をする機会をふやすため、幼稚園、保育所での絵画教室やスポ少等の各種団体への活動への交通費の助成、また、香川県直島との交流事業等を行ったもので、決算額が2,670万6,000円となっております。

次に、決算書276から279ページと成果報告書214ページをごらんいただきたいと思ひます。

2項小学校費、1目学校管理費、備考欄1学校管理運営費の(1)小学校管理運営事業でございますが、児童の快適な学習環境を確保するために、学校施設の適正な運営と必要な管理用備品の整備を行ったものでございまして、用務員の賃金や管理用備品購入などで、決算額が5,396万2,000円となっております。

次に、決算書同じく278、279ページと成果報告書214ページをごらんいただきたいと思ひます。

備考欄の2保健管理費、(2)の小学校児童定期健康診断事業でございますが、児童の健康保持と増進のために、学校保健法に基づきまして健康診断を行っているもので、委託料などで決算額が136万7,000円となっております。

次に、決算書同じく278、279ページと成果報告書215ページをごらんいただきたいと思ひます。

備考欄(4)の小学校児童健康づくり推進事業でございますが、学校の特色を生かしました健康づくり活動を支援するために、PTA団体等に一律に20万円を交付したものでございまして、決算額が140万円となっております。

次に、決算書の282から285ページ、成果報告書216、217ページをごらんいただきたいと思ひます。

2目教育振興費、備考欄1教育振興費、(1)の小学校振興教材整備事業でございますが、児童の学習を支援するために、準教科書やパソコン等の学校教材を整備したものでございまして、決算額が3,794万4,000円となっております。なお、24年度につきましては、本宮地区の4つの小学校にパソコンを132台購入してございます。

次に、決算書同じく282から285ページと成果報告書は217ページとなります。

備考欄の(2)小学校文化芸術分野各種大会交流行事参加事業でございますが、安達地方の音楽コンクールや文集コンクールなど参加に係る諸経費や負担金の支援を行ったものでございまして、バス借上料などで115万7,000円となっております。なお、コンクールの参加実績や入賞状況につきましては、成果報告書のとおりでございます。

次に、決算書同じく282から285ページと成果報告書218ページをごらんいただきたいと思ひます。

備考欄(5)の小学校読書活動推進事業でございますが、学校図書館に図書を購入したものでございまして、決算額が127万5,000円となっております。

次に、決算書284、285ページと成果報告書218ページをごらんいただきたいと思ひます。

備考欄2就学奨励援助費の(1)小学校就学奨励援助事業でございますが、経済的な理由によりまして就学が困難な児童を援助するために、就学援助費と特別支援教育費の補助を行ったものでございまして、要保護児童2名と準要保護児童135名に支給してございます。また、特別支援教育就学奨励費として21名に支給しておりまして、決算額は扶助費で841万9,000円となっております。

次に、決算書の286、287ページ、成果報告書の220ページをごらんいただきたいと思ひます。

3項中学校費、1目学校管理費、備考欄2学校管理運営費の(1)中学校管理運営事業でございますが、生徒の快適な学習環境を確保するために、学校施設の適正な運営と必要な備品等の整備を行ったもので、用務員賃金や備品購入費などで3,643万5,000円となっております。

次に、決算書286から289ページと成果報告書220ページをごらんいただきたいと思ひます。

備考欄3保健管理費、(2)の中学校生徒定期健康診断事業でございますが、生徒の健康保持のために、学校保健法に基づきまして健康診断を実施しているもので、決算額が92万3,000円となっております。

次に、同じく286から289ページと成果報告書は221ページをごらんいただきたいと思ひます。

備考欄(4)中学校生徒健康づくり推進事業でございますが、学校の特色を生かしました健康づくり活動を支援するために、PTA団体に一律に20万円を交付したもので、決算額が60万円となっております。

次に、決算書290、291ページと成果報告書222ページをごらんいただきたいと思ひます。

2目教育振興費、備考欄1教育振興費、(1)中学校振興教材整備事業でございますが、生徒の学習を支援するための準教科書やパソコン等の学校教材を整備したもので、備品購入等で決算額が1,463万4,000円となっております。

次に、同じく決算書290、291ページと成果報告書222から223ページをごらんいただきたいと思ひます。

備考欄(2)中学校文化芸術分野各種大会交流行事参加事業でございますが、安達地方の音楽コンクールや県の音楽コンクールの参加、あるいは英語弁論大会等の参加に係ります諸経費の負担金の支援を行ったもので、バスの借上料などで決算額が86万5,000円となっております。なお、コンクール等の実績や入賞状況につきましては、成果報告書のとおりでございます。

続きまして、同じく決算書290、291ページと成果報告書は223、224ページをごらん
いただきたいと思います。

備考欄(3)の中学校スポーツ分野各種大会交流行事参加事業でございますが、部活動を中心に
中体連等の各種競技大会参加に係る諸経費や負担金の支援を行ったものでございまして、バスの借
上料などで決算額が684万4,000円となっております。参加状況や成績につきましては、
成果報告書のとおりでございますが、なお、昨年は本宮一中の男子ハンドボール部が全国大会に出
場いたしております。

次に、決算書同じく290から291ページと成果報告書は222ページをごらんいただきた
と思います。

備考欄(5)の中学校読書活動推進事業でございますが、学校図書館に図書を購入したもので
ございまして、決算額が111万5,000円となっております。

次に、決算書292から293ページと成果報告書224ページをごらんいただきた
と思います。

備考欄2就学奨励援助費の(1)中学校就学奨励援助事業でございますが、経済的な理由により
まして就学が困難な生徒を援助するために、就学援助費と特別支援教育の補助を行ったものでして、
要保護生徒が3名、準要保護生徒74名に支給してございます。また、特別支援教育就学奨励費と
して4名に支給しておりまして、決算額は834万7,000円となっております。

次に、決算書294、295ページと成果報告書226ページをごらんいただきた
と思います。

4項幼稚園費、1目幼稚園費、備考欄2幼稚園管理運営費、(1)幼稚園管理運営事業
でございますが、教育内容の充実と教育環境の整備に努めまして、市内5カ所で4歳・5歳児を
対象とした幼稚園を運営しているものでございます。臨時職員の賃金などで決算額が3,847
万5,000円となっております。

次に、決算書が294から297ページ、成果報告書は226から227ページをごらん
いただきたと思います。

備考欄3保健管理費の(3)幼稚園児健康づくり推進事業でございますが、豊かな心と健全な
身体を育むための特色を生かした健康づくり活動を支援するために、PTA団体等に一律に5
万円を交付したもので、決算額が30万円となっております。

次に、決算書の296、297ページと成果報告書228ページをごらん
いただきたと思います。

備考欄5私立幼稚園就園奨励援助費、(1)の私立幼稚園就園奨励援助事業
でございますが、私立幼稚園に在籍いたします園児の保護者に対しまして、課税状況に
応じまして、幼稚園を通して保育料の補助を行っているものでございまして、決算額
が538万6,000円となっております。

次に、決算書の296から299ページと成果報告書229ページをごらん
いただきたと思います。

備考欄6教育振興費、(3)の幼稚園読書活動推進事業でございますが、幼稚園児に
本の読み聞かせや貸し出しを行いまして、読書習慣の形成を支援するもので、購入費
で決算額が13万7,000円となっております。

次に、決算書298、299ページと成果報告書は229ページをごらん
いただきたと思います。

備考欄7預かり保育費、(1)の預かり保育事業でございますが、仕事等によりまして
家庭での育

児が困難な世帯に対しまして子育ての支援を行うために、教育時間終了後に在園児を保育するもので、臨時職員の賃金等や委託料等で決算額が2,248万7,000円となっております。

次に、決算書の338から341ページと成果報告書は261ページをごらんいただきたいと思ひます。

6項保健体育費、3目学校給食費、備考欄1学校給食費、(1)の自校給食事業でございますが、白沢地区の小・中学校4校において、自校方式で給食を提供しておりますので、その調理員の雇用に係る経費等で決算額が3,151万円となっております。

次に、決算書の同じく338から341ページと成果報告書262ページになりますが、備考欄(2)の本宮方部学校給食センター運営参画事業でございますが、大玉村と共同設置しました給食センター協議会に対する運営費の負担金等であります。決算額が7,138万4,000円となっております。

以上で幼保学校課が所管いたしました決算の内容についての説明を終わらせていただきます。

◇生涯学習センター長 続きまして、生涯学習センターが所管いたします決算の状況について説明をいたします。

初めに、歳入からご説明申し上げます。

決算書52、53ページをお開きいただきたいと思ひます。

15款県支出金、3項委託金、5目教育費委託金、1節社会教育費委託金でございます。53ページの中段下なんですけれども、ふるさとの魅力再発見・地元学事業委託金、こちらは白沢地区の地域の魅力を見直そうということで、県のほうからの委託を受けております。24年度と25年度で実施する内容で、24年度分が41万1,940円を収入しております。

さらに、学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業委託金でございますが、こちらにつきましては被災3県を対象とした事業でございます。内容としましては、放課後子ども教室推進事業、これは各小学校ごとに設置されております遊友クラブの事業、さらには学校支援地域本部事業、これは学校へボランティアの派遣等を行う事業です。さらに、もう一つ、これは新たな事業なんですけれども、地域支援推進事業ということで、公民館の活動が震災によって衰退しているということで、公民館をサポートしようというようなことで事業費を見ていただきました。合計で43万5,400円の収入をいただいております。

続きまして、58、59ページをお開きいただきたいと思ひます。

17款の寄附金、1項寄附金、6目教育費寄附金、1節の教育費寄附金でございます。ちょうど中ほどになりますけれども、教育費寄附金ということで186万836円の収入がございました。主なものを説明したいと思ひますが、中條にお住まいの小山隆雄様から100万円の寄附をいただきました。社会教育、文化振興ということでいただいた内容でございます。続きまして、白沢の白岩の三瓶義光様から50万円の寄附をいただきました。さらには、上尾市スポーツ少年団から25万円の寄附をいただいたところでございます。

続きまして、80、81ページをお開きいただきたいと思ひます。

20款の諸収入、5項の雑入、3目の雑入で8節の教育費雑入でございます。この中で、81ページの中ほどになりますが、B&G財団海洋センター助成金ということで1,300万円の収入を得ております。これは、海洋センターの膜体が大分傷んだということで、その経費に充てるために、B&G財団からいただいた内容でございます。

それでは、歳出のほうの説明に移ってまいります。

決算書264、265ページをお開きいただきたいと思います。成果報告書は200ページになります。

こちらは、9款の消防費、1項の消防費、4目の災害対策費で、細目が6の放射能対策費でございます。その中で、備考の欄に書いてありますが、その中の放射能対策事業ということで、一番下のところに放射能対策関連工事ということで169万4,009円の支出をしておりますが、成果報告書のほう200ページをごらんいただきたいんですが、中央公民館の敷地の除染を行いました。その除染工事費がこの金額になります。概要としましては、中央公民館前の花壇、建物周りの表土除去、さらには建物周りの砕石の路面の復旧を行ったところでございます。

続きまして、決算書304、305ページをお開きいただきたいと思います。成果報告書は237ページになります。

10款の教育費、5項社会教育費、1目社会教育総務費の備考の欄の10番住民主体のふるさとづくり推進費の中で、1)のふるさとの魅力再発見・地元学事業でございます。これは、先ほども歳入のほうでも説明させていただきましたが、阿武隈山系の過疎・中山間地の事業として、白沢地区において24、25年度の2カ年で継続事業として実施するものでございます。24年度につきましては、フィールドワークということで実施をいたしました。フィールドワークを12回実施いたしました。さらには、推進委員会を3回、あと講師による講義をいただきまして、合計16回の会議等を開催しました。さらには、小学校においては調査票の提出ということで、家庭の中でおじいちゃん、おばあちゃんなどから聞き取りをした調査票の提出をいただいたところでございます。費用としては講師謝礼、消耗品、通信運搬、マイクロバスの借り上げで41万1,940円となったところでございます。

続きまして、備考の欄の11地域支援推進費でございます。96万6,000円でございますが、成果報告書については238ページになります。この内容でございますが、社会教育事業を支援いただくということで、国のほうから、学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生事業ということで支援をいただいた内容でございます。この中で、コーディネーターを配置しました。中央公民館に1名、白沢公民館に1名、取り組んだ社会教育事業としましては成人教育事業、青少年リーダー事業、家庭教育事業、しらさわ地元学事業にコーディネーターを配置しながら実施したところでございます。事業費として96万6,000円の支出をいたしましたところでございます。この事業費を見ていただくとわかりますように、コーディネーターの謝礼が77万7,600円ということで、主な経費となっております。

続きまして、308ページ、309ページをお開きいただきたいと思います。成果報告書のほうは244ページになります。

3目の文化芸術費、細目の1の文化芸術振興費でございます。備考の欄の1番の文化芸術振興費の中の中段になりますが、伊藤久男モニュメント建立実行委員会補助金でございます。ここで165万円の支出をしておりますが、成果報告書のほうにも書いてありますように、本宮市出身の国民的歌手であります伊藤久男氏の胸像モニュメントを建立したいということで実行委員の方々よりお話をいただきまして、市としてもそれを助成するというので、建設事業費の2分の1ということで165万円の支出をしたところでございます。24年9月16日には設置完了ということで、事業の終了をしたところでございますが、現在も駅前に建立されているところでございます。

続きまして、決算書320、321ページをお開きいただきたいと思います。成果報告書のほうは249ページになります。

6目の図書館費でございます。細目が2のしらさわ夢図書館維持管理費のところでございますが、備考の欄の中の下段下になります。学校図書館ネットワークシステム整備委託料で1,029万円の支出をしております。成果報告書の中で29ページの下段のほうになりますけれども、学校図書館、小・中学校で10校ございますが、学校図書館としらさわ夢図書館、さらには中央公民館の図書室のネットワーク化を図るということで、機器の導入、さらにはデータの整理ということで実施したところがございます。市内10校で5万4,743件の図書の登録を行ったところがございます。この事業につきましては24年度で完了しまして、25年度から運用開始ということで現在、運用しているところがございます。

続きまして、決算書324、325ページをお開きいただきたいと思います。成果報告書は252ページになります。

8目の歴史民俗資料館費でございます。細目が資料館管理運営費で、備考の欄を見ていただきますと、一番上のところになります。展示室エアコン設置工事ということで、資料館の展示室、1階、2階で展示を行っているところなんです。展示室がエアコンがなくて、大変劣悪な環境でお客様に見ていただいているという状況がございまして、今回1階と2階にエアコンの設置をしたところがございます。金額が247万8,000円ということになります。おかげさまで、利用していただいている皆様に喜んでいただいている状況でございます。

続きまして、決算書同じページでございますが、9目の社会教育施設建設費でございます。その下の欄になります。細目の1で社会教育施設耐震化費でございますが、備考の欄のところ資料館の耐震化事業ということで、資料館耐震診断業務委託料142万8,000円の支出をしております。

成果報告書252ページのところに書いてありますが、歴史民俗資料館につきましては、大正13年に建築された本宮市で最も古い鉄筋コンクリート造りの建物であるということで、資料館の耐震を診断するために診断の委託料をとったところがございますが、診断した結果につきましてはDランクということで、県庁の建物と同じランクということで、第一番に改修を行わなければならないというような状況の診断ではございましたが、今後どのような形で改修するかについては、25年中に検討してまいりたいと考えているところがございます。

続きまして、328、329ページをお開きいただきたいと思います。成果報告書につきましては256ページになります。

これは6項の保健体育費になります。1目の保健体育総務費でございまして、細目が4でスポーツ振興活動支援費、備考のところを見ていただきますが、スポーツ少年団補助金でございまして、158万4,000円の支出をしているところがございますが、先ほども歳入のところ説明させていただきましたが、上尾市スポーツ少年団より義援金ということで25万円をいただきました。その25万円を当初予算の金額にプラスして補助金の交付を行ったところがございますが、25万円を29の団体で均等割ということで、9,000円弱というような金額になります。29のスポーツ少年団に追加して交付したというような状況でございます。

続きまして、決算書334、335ページをお開きいただきたいと思います。成果報告書につきましては、260ページをお開きいただきたいと思います。

2目の体育施設費、細目の6の海洋センター維持管理費でございます。備考の欄のところをらんんいただきたいと思います。ここの海洋センター維持管理事業の中で、一番下のところに海洋センター改修工事ということで2,057万8,950円の支出を行っております。

成果報告書のほうをごらんいただきたいと思いますが、海洋センターは建設してから大分年数がたちまして、膜体が大変傷んで、雨が降ると雨が漏ってしまうというような状況がございました。そういうこともございまして、さらに震災に伴いまして放射能の関係がありまして、各学校でのプールが使えないということで、海洋センターのプールと市民プールを小・中学校に利用していただいたところですが、雨が漏るというようなことでちょっと、その環境を改善するというところで、B & G財団に再三にわたりまして助成のお願いをしたところでございますが、おかげさまで助成の決定を見まして24年度に改修工事を行ったところでございます。

続きまして、決算書336、337ページをお開きいただきたいと思いますが。成果報告書は272ページをお開きいただきたいと思いますが。

細目の運動場維持管理費でございます。1)の運動場維持管理事業の中で、中ほど下になりますが、白沢運動場維持補修工事ということで424万950円の支出を行っております。

違いました。すみません。私、成果報告書のページがちょっと違っていました。すみません。決算書のほうだけで説明させていただきます。

白沢運動場につきましては、震災後、まず除染を行ったところでございます。除染を行って、その後、排水の改善ということでさらに工事を行ったところでございますが、そのときに入れました砂が、少し石もまじっていたということで、その改修ということでさらに24年度においても工事を行いまして、現在は大変水はげがよく、環境が整って、多くのお客さん方に喜んでいただいている状況でございます。

続きまして、348ページ、349ページをお開きいただきたいと思いますが。成果報告書273ページをごらんいただきたいと思いますが。

こちらは、11款災害復旧費、3項の文教施設災害復旧費、2目の社会教育施設災害復旧費で、社会教育施設の災害復旧費でございます。その中で、備考の欄の2)のカルチャーセンター災害復旧事業でございます。

こちらは成果報告のほうをごらんいただきたいと思いますが、カルチャーセンターにつきましては東日本大震災により被災をしまして、天井が崩落したということで、天井の災害復旧ということで837万2,000円の支出をしたところでございます。建物・天井復元、さらには外壁の修理、あとは客席の固定椅子の修復、あとは天井の照明器具の修復などを行って、現在は安心して施設を利用させていただいているところでございます。

続きまして、決算書同じページでございますが、3)の中央公民館災害復旧事業でございます。こちらのほうにつきましても、これは成果報告書273ページをごらんいただきたいと思いますが、東日本大震災によりまして中央公民館についても、中央公民館とサンライズとの通路のところに被害を受けました。その通路の復旧ということで、472万5,000円の支出をしたところでございます。さらに、中央公民館の正面のポーチのタイルの補修、さらにはサンライズ東側の出入り口のタイルの補修なども行ったところでございます。

続きまして、同じページでございますが、保健体育施設の災害復旧です。まず、白沢体育館の災害復旧事業でございます。こちらにつきましては、成果報告書273ページの下段のほうになりますが、東日本大震災によりまして白沢体育館の法面が被災を受けまして、法面、さらには水路舗装ということで修復を行いまして、支出としましては1,155万6,000円の支出をしたところでございます。

続きまして、海洋センターの災害復旧事業でございます。成果報告書は274ページになります。

こちらについても、海洋センターの周りの敷地の災害復旧ということで、286万4,400円の支出をしたところでございます。水路の勾配修正、さらには駐車場の路面の舗装を行ったところでございます。

続きまして、備考の欄の3番の社会教育施設災害復旧費でございます。ここではカルチャーセンターの災害復旧事業ということで、今の成果報告書の下のほうにカルチャーセンターと書いてありますが、先ほども説明しましたが、災害復旧工事を行った際に、目視では確認できなかったものがございます。追加で工事を行ったところがございますが、送風用ダクトのジョイント等の修復、さらには天井のダクトを支える吊りボルトの修復を行いまして、46万350円の支出をしたところでございます。

以上で生涯学習センターが所管します決算の内容のご報告といたします。

◇委員長 以上ですか。

それでは、5分間休みましょうね。では、5分間休憩します。

3時5分から再開します。

【午後2時58分休憩】

【午後3時08分再開】

◇委員長 それでは、再開をさせていただきます。

それでは、ただいま説明、提案がありました議案第31号 一般会計歳入歳出決算についての質疑を行いたいと思います。

はい、どうぞ。

◇2番委員 すみません。ちょっとこちらよくわからなくなっちゃったので、成果報告書のページで言わせていただきますと、成果報告書の215ページ、小学校児童健康づくり推進事業みたいな、この部分だけじゃなくても、各小・中学校へ補助金を出して何か事業をやっていただくというようなところで、ほかのところは一律何万円とか何千円とかいう項目があったと思うんですが、ここにはそれが書いて…、一律20万円ですね。一律20万円を交付しというのは、これは生徒さんの人数とかそういうことは関係なく、こういう事業をやるときは一律、それぞれ1校いくらという形で考えているということでしょうか。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 ただいまの件ですけれども、215ページにありますのは小学校の児童健康づくり推進事業ということで、これと……

◇2番委員 あ、ごめんなさい。207ページが一律幾らというのがなかったもんですから、これは配分が生徒さんの頭割りなのかどうなのかということ、お願いいたします。

◇幼保学校課長 先ほどの健康づくりについては、小・中学校が一律20万円、幼稚園、保育所が5万円ということで出しております、207ページの小・中学校教育事業等助成事業というのが学校割いくらと、それにあと生徒数がいくらということで、児童・生徒数が多いところはその分多い金額で補助金を出して、いわゆるメニュー選択制ということで、その学校でそれぞれ特色を生かして、学校独自の事業をやっていただくための事業ということで、初めから学校割と生徒数割で金額を決めて出しているということになります。先ほどの健康づくりについては一律ということで、生徒数関係なく出していること聞いています。そういったことを組み合わせていろいろ言っているのです。

◇2番委員 確認なんです、そうしますと、各学校は当初にいろいろな事業を考えられる時点で、

金額的にはうちの学校はいくら補助金は出していただけるから、こんな計画はできるという計画は立てられるという理解でよろしいでしょうか。

◇**幼保学校課長** そういうことで、よろしくをお願いします。

◇**2番委員** わかりました。

すみません。ちょっと予算には全然関係ないんですが、さっき収入の部でも、教職員の3棟分の家賃収入というのがあったんですが、実際、私ちょっとこの市内にある教職員住宅の状況とか、利用の条件とか知らないもんですから、そのあたりちょっと教えていただけたらお願いいたします。

◇**委員長** はい。

◇**幼保学校課長** 先ほどの教員住宅の収入というのは、あくまでも英語指導助手、この間終わりましたブライアンについて白沢の教員住宅でありまして、その分と、あと本宮一中と本宮二中、本宮一中のキャシーについては、そこにありますライフボックスという、あと二中のレイシーについては三本松だったかな、にあります大東建託のアパートなんですけれども、そこに入っていて、その家賃をこちらの会計から払っていますので……、白沢の教員住宅には和田小学校の校長先生が入っていますけれども、ライフボックスと大東建託のアパートについてはこちらから家賃を払っていますので、あとそのうちの一部をALTから直接こっちに納めてもらっている分と、あと白沢の教員住宅については市の持ち物なので、あくまでも家賃だけをこっちでもらっているという形で、それを合わせて56万円ぐらいたしか決算額になったと思うんですが、そういった形です。

◇**2番委員** すみません。たびたび申しわけありません。確認ですと、教員住宅としては白沢に何戸かあるということと、あとは借り上げ住宅でという考え方でよろしいのでしょうか。

◇**委員長** はい、どうぞ。

◇**次長兼教育総務課長** 教員住宅としては、白沢地区に現在3棟ございます。全て今入居いただいている状況で、家賃は月額1万5,000円です。そのほかに今、幼保学校課長が申しあげましたALTの住まい寮として市が契約して、そこに住んでもらっているというところがあります。

◇**2番委員** すみません。たびたび申しわけないんですが、その借り上げ住宅のALTの先生たちも納めている家賃というのは1万5,000円ということですか、同額という……。だから、要するに3人同額なのか、違うのかがちょっと知りたいなと思ったもんですから。それは、今わからなかったら後で教えてください。

◇**委員長** 余りひどい宿舎なので、家賃もらうのもどうかなというぐらい、当初。

◇**2番委員** 結構古い宿舎なんですか。

〔「改築したってだけ」と言う人あり〕

◇**委員長** お金大分かったんですね、ブライアン先生が来て。今度こそそれは改修だ、お金かけて。

◇**教育部長** ブライアンさんからジェフリーにかわるに当たりまして、室内の内装、全部やり直しています。あと、エアコンも入れています。あと、周辺ですね、外のほうも草刈りとか砂利引きとか、結構支出いたしました。

◇**委員長** いいですか。

◇**2番委員** はい、ありがとうございます。

◇**委員長** そのほかありますか。

はい、どうぞ。

◇**4番委員** 成果報告書の109ページで地域子育て支援拠点事業ということで、利用日数、月別で

書いてありますが、9月、10月、11月が結構多目で、そのほかは少ないという状況なんです、これは何か理由があったか、例えば何か広報活動したであるとかあるのでしょうか。

全体的に年間として利用数がちょっと少ないのかなという気がするんですが、その辺のことを教えていただければお願いいたします。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 この子育て支援センターにつきましては、24年度から始まっているものでございまして、昨年24年度は臨時職員の方を配置いたしまして、いろいろ行ってきたところですが、その辺のPRも足りなかったというのもしかあったと思うんですけども、ある程度定着してきて9月、10月あたりは多かったのかなというふうに思いますけれども、また年度末について少なくなってきたということで、具体的にどういった理由でというのは、申しわけないんですが、ちょっと私のほうでも把握していなかったんですが、ちなみに25年度については正職員を配置して、いろいろPRをしながらいろんな事業をやっておりますので、利用者については24年度よりかなり多くなってきているという実績になるかと思えます。申しわけありません。

◇4番委員 ありがとうございます。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇3番委員 1点なんです、218ページですか、成果報告の。小学校の読書活動推進事業の件なんです、例えば五百川小学校ですと、破棄するのは2,400冊ぐらいですか、破棄して、新規購入が226、学校としては大分減ってしまったのではないかなという感じがするんですね。何かこの辺のバランスというか、計画どおりには進められているんでしょうけれども、この辺、学校の現状としてはどうなっているんでしょうか。

◇委員長 教育長。

◇教育長 廃棄という、今回ネットワークをするのに見直しをしていただきました。そのときの図書担当の先生がどういう方かによって、今までちゃんと廃棄してきたのかどうか、子供たちが魅力的でないという本とか、あとは年度で変わるデータとかいろいろありますよね。そういうのはあっちこっちで廃棄をして今日までこななければならないところ、まとめてやったということがちょっと推測できるかなという感じがいたします。

あとは、現在、大変図書に詳しい教員が五百川小にいますので、相当吟味をして、今回思い切ってやったのかなと思いました。ネットワーク化するに当たって、本当に子供たちに価値のある本をしっかり吟味して残してもらったという経緯がありますので、これほど捨てたから困っているという状況ではないかなというふうに思っております。

◇委員長 保有冊数については大体、学校的にはちゃんと保有しているという感じがするのね。とりあえず図書館の古い本の処理というのは、やっぱりやらなかったところが結構あったんじゃない。どうしようもないんだ、処分しないし。それがやっぱり今回のあれで、かなり整理されたということと理解しておいてもらって。ただ、冊数が極端に少なくなったなんかということではない、ちゃんと復元はされているからね、いいよね。

その他ありますか。

〔「あわせて、今のいいですか」と言う人あり〕

◇委員長 はい。

◇教育長 やっぱり、蔵書が子供の数と合わせて何冊くらいあるのが理想だというデータはあるんですが、やっぱり価値のない本、それを持っていて100%だというのはいかがかという、その考え

方を今回お持ちで、捨てましょうと。本当に必要な本を残して、本当に捨てましょうというのが今回思い切りましたので、こういうばらつきが出てきたのかなと思います。

◇委員長 あとは、どこかの県で騒いでいる何の何だっけ……

〔「はだしのゲン」と言う人あり〕

◇委員長 ああいうふうなものについては、ここは全然制限というか、それはないということで理解していいんですね。

◇教育部長 きょう、終わってから皆さんから意見をお伺いをしようかなと思っていたんですけども、一部の教育委員会で「はだしのゲン」に対して貸し出し制限をしています。本市といたしますよりも、町村時代からこの本はありまして、もう既に20年以上たっていますので、一般図書として当たり前で貸し出しをして、現在に至っております。その辺の一部の教育委員会で貸し出し制限をしているということを踏まえて、できれば教育委員の皆さんのご意見もお伺いしたいなというふうに思っていたところだったんですけども、少しこれと外れてしまいますので、後ほどご意見をお伺いできたらと思います。一応、現状では何の制限もしておりません。

◇委員長 していないということね。

どうですか、そういうことで。

◇3番委員 すみません。私は制限するべきではないとも考えています。あれはおかしいなというふうに思っていたので、やっぱり子供を信じるということも大切ですし、もう長年ずっと、私も子供のころ読みましたし、やっぱり現実から変な形で情報を話してしまうというのはおかしいと思いますので、今のままで問題もないと思うんです、私はね。

◇委員長 あれは復元したんですよね。24年の7月にさかのぼってとかなんか、新聞に出たんだ。ということで、今は別に我々が図書の検閲をする必要はないと、とりあえずね。何かあったときには相談になると思うんですが、今までもやっていないということですよ、これはね。

〔「はい」と言う人あり〕

◇委員長 ということで、いいですね、今の渡辺さんの意見ね。

〔「はい」と言う人あり〕

◇委員長 ということで。

そのほかありますか。もう一つ、予算組みのやつがあるもんだから。

では、一応24年度決算報告関係についてのご質疑については、了承を得たということでもって決することにしたいというふうに思います。

◇
◎議案第32号 平成25年度教育委員会所管の本宮市一般会計補正予算（第5号）について

◇委員長 それでは、次に、平成25年度教育委員会所管の本宮市一般会計補正予算（第5号）について、議案第32号についてお願いいたします。

はい、どうぞ。

◇書記 〔議案第32号を朗読〕

◇委員長 はい、どうぞ。

◇次長兼教育総務課長 それでは、内容につきましてご説明を申し上げたいと思います。

議案第32号資料をごらんいただきたいと思います。

初めに、教育総務課関係でございますが、歳出のほうから説明させていただきます。

76ページ、77ページをごらんいただきたいと思います。

10款教育費、1項教育総務費の1目教育総務管理費でございます。説明欄の2教育総務管理費でございますが、まず11節の需用費、印刷製本費100万円につきましては、今年度策定をいたします教育振興基本計画の印刷製本に係る費用を要求させていただいております。

それから、25節の積立金でございます。教育施設等整備事業基金積立金の補正増6万8,000円につきましては、24年度の事業費が確定いたしまして、基金から繰り出しをしておりました金額、精算により6万8,000円をまた基金に戻すということでの補正増でございます。

続きまして、78ページ、79ページをお開きいただきたいと思います。

2項の小学校費、1目の学校管理費の説明欄3の学校施設維持管理費でございます。まず、12節の役務費、し尿くみ取り料の補正増につきましては現在、五百川小学校の耐震改修工事を行っておりますけれども、それに伴いまして仮設トイレを設置しております。仮設トイレのくみ取り料に不足が生じる見込みがありますので、3万1,000円の補正をお願いするものです。

それから、13節の委託料でございますが、まゆみ小学校の砂じん対策ということで、以前、教育委員会におきましてご報告申し上げましたが、グラウンドの風下の方々より苦情が出ているという状況がございますので、今回、砂じん対策の一環として塩化カルシウムを散布いたしまして、時期は春先になりますが、土壌の保湿による防じん対策を、試験的にはなるかと思いますが、行いたいということでのこういった内容でございます。

それから、15節工事請負費でございます。まず、上2つにつきましては、本宮小学校と糠沢小学校のプールの修繕料です。いずれも漏水が確認されていますが、本年につきましてはそのまま使用させていただきました。シーズンが終わりまして、配管の修繕工事を行いたいということでの申し出でございます。

それから、3つ目のまゆみ小学校のグラウンドの移設工事につきましては、今ほど申し上げましたグラウンドの砂じん対策の一環といたしまして、東側にごございます門扉を南側のほうに移設することにより、風の通り道をつくらぬような形にしていきたいということでの補正をやってございます。

次に、80ページ、81ページをお開きいただきたいと思います。

3目学校建設費の説明欄2小学校施設耐震化費でございます。11節の役務費につきましては、五百川小学校の耐震改修補強工事を実施しておりますが、これに伴います建築基準法に基づく校舎仮使用申請手数料ということで、想定外の手数料が必要になりましたので、12万円の補正をお願いするものでございます。

歳入に移らせていただきます。

18ページ、19ページをお開きいただきたいと思います。

18款の繰入金、2項県繰入金、3目学校施設等整備事業費繰入金でございます。今申し上げました申請手数料12万円の財源といたしまして、基金のほうから12万円を繰り入れさせていただきたいという内容の補正となるものでございます。

以上が教育総務課の内容でございます。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 では、続きまして、幼保学校課が所管いたします内容について説明いたしたいと思っております。

まず、歳出でございますが、資料の40ページから43ページをごらんいただきたいと思っております。

3 款民生費、1 項社会福祉費、7 目放射能対策費の説明欄 1 放射能対策費、(1) の保育所給食放射性物質検査事業と (1 2) のふくしま保育元気アップ研究支援事業でございますが、まず保育所給食放射性物質検査事業につきましては、保育所にあります検査機器、これは消費者庁から貸与を受けております日立アロカ製の検査機器でございますが、そちらの検査機器の校正業務に係る経費ということで、消耗品で 1 0 0 万円と校正業務の委託料で 1 0 5 万円の増額をお願いするものでございまして、財源につきましては後ほど歳入でご説明いたしますが、全額、県の消費者行政活性化交付金の対応となります。

次に、ふくしま保育元気アップ緊急支援事業ということでございますが、これにつきまして今年度途中からの新規事業ということで、県の安心こども基金、こちらの事業の一環としまして、事業の目的としましては、保育所の保護者の放射線に対する不安の解消並びに子供の運動不足の解消というのが目的となっております。内容としましては、まず保護者の不安解消ということで、保護者に対する相談支援事業ということになります。これは元気アップ緊急支援事業の中の必須事業ということで、まず保育所ごとに保健師とか臨床心理士などの資格を持っている職員を配置していただきたいというのが 1 番なんです。ただ、なかなかそれは保育所ごとに設置するというのは困難でありますので、あるいは保育所ごとの保育士さんに相談支援者育成研修というのを受けていただいて、相談業務に当たっていただくということで、これについては各保育所から 1 人ずつ、既に 1 人当たり 3 回の研修を受けております。

まず、そういった形で、相談支援の相談を受ける体制を整えた上で、そのほかに 3 つの事業がございまして、その 3 つのうち 2 つの事業をやってくださいということで、このうちの 1 つが自然ふれあい体験事業、あるいは運動量確保事業等でございますが、予算書 4 1 ページの需用費でまず 4 1 8 万 9, 0 0 0 円計上してございますが、このうちの 1 0 0 万円が先ほどの放射性物質検査事業の消耗品になりますが、残りの 3 1 8 万 9, 0 0 0 円と、4 3 ページごらんいただきたいと思います。説明欄上から 3 番目の備品購入費ということで 1 2 9 万 8, 0 0 0 円計上してございますが、こちらが運動場確保事業の中の用具の購入費、こちらについてはあくまでも室内用具に限定されておまして、室内用具の購入費ということで、単価が 5 万円未満のものは消耗品で、5 万円以上のものは備品購入費での計上ということで、各一から白沢保育所までの保育所から希望をとりまして、欲しい遊具を選びまして、この金額で要求をさせていただいております。

あと、4 1 ページに戻っていただきまして、説明欄 8 の報償費ということで、講師謝礼ということで 1 0 万円計上してございますが、これについては今度買います遊具についての安全な遊び方を教えていただくための講師の謝礼ということで、NPO を予定しております。

また、4 3 ページを見ていただいて、使用料及び賃借料、バス借上料で 1 3 万 2, 0 0 0 円計上してございますが、こちらについては自然ふれあい体験事業ということで、こちらについては今予定しているのが石筵のふれあい牧場とか、あとムシテックワールド、そういったところへの遠足に係るバス代ということで要求させていただいております。こういった事業を行うということで、今年度途中から新しくできてきた事業でございますので、9 月の補正で上げさせていただいて、1 0 月からこういった事業を実施していく内容であります。

次に、4 4、4 5 ページをごらんいただきたいと思います。

2 項児童福祉費、3 目保育所費、説明欄 5 民間保育所・保育園育成費の (1) の民間認可保育所保育園運営支援事業でございますが、これは認可保育所でもありますもとみや幼児の家に対する補助事業となります。これも安心こども基金事業の一環で、保育士等処遇改善臨時特例事業というこ

とで、保育士の処遇改善に取り組むことで人材確保を推進するという、これも今年度途中から出てきた事業となりますが、事業費として市の職員の人件費も認められるということで、時間外手当として12万1,000円、消耗品で2万8,000円、そして幼児に家に対する補助金として114万3,000円で、合計129万2,000円を要求させていただいております。

続きまして、76から79ページをごらんいただきたいと思います。

10款教育費、1項教育総務費、5目放射能対策費の説明欄1放射能対策費の(1)学校給食放射性物質検査事業でございますが、こちらについては先ほどの保育所と同じで、検査機器の校正に係る費用となりますが、こちらの学校についての検査費用につきましては当初予算の中で計上してございましたので、今回、金額が確定したということで、こちらについては逆に需用費で40万円の減額、委託料で42万円の減額ということで要求させていただいているという内容となります。

負担金、補助及び交付金で205万2,000円要求させていただいておりますけれども、これについては給食センターに対します県からの24年度分の検査体制整備の補助金ということで、かかった額が確定しましたので、今回計上させていただいているところです。

続きまして、86、87ページをごらんいただきたいと思います。

6項保健体育費、3目学校給食費の説明欄1学校給食費の(1)自校給食事業でございますが、消耗品で2万4,000円、修繕料で5万3,000円の減額を要求させていただいております。これについては、白岩小学校になりますけれども、給食室用のガス台、こちらのほうが破損しておりまして、保健所のほうからも交換しろという指導もいただいておりますので、そちらの交換と、あと同じく給食室用のキャスターということで、キャスターとあと戸棚の戸車、こちらのほうも壊れているということで、こちらの修繕という経費になります。

それでは、次に歳入でございますが、10ページ、11ページをごらんいただきたいと思います。

一番下の14款国庫支出金、2項国庫補助金、1目民生費国庫補助金、2節児童福祉費補助金の説明欄の……、すみません、子育て支援交付金ですね。こちらにつきまして、財源の組み替えという形になりますが、次のページを見ていただきまして、13ページになりますけれども、こちらは県支出金のほうになります。県支出金の県補助金ということで、子育て支援交付金のほうからこちらの安心こども基金、財源がこちらのほうに組み替えられるということで今回、子育て支援交付金のほうを減額しまして、安心こども基金のほうに増額で上げていく内容になります。

金額につきましては、まず14ページの3番子育て支援交付金の地域子育て支援拠点事業949万4,000円とありますが、こちらのほうは13ページの25番で、同じく994万2,000円で計上してございます。このうち、幼保学校課が所管いたしますのは、センター型で75万円、ここには出てこないんですが、先ほどの地域子育てセンターということで75万6,000円と、保育所の人件費ということでの294万4,000円が該当してきます。この内訳としては、ここには出てきておりません。

さらに、11ページに戻っていただき、4番の一時預かり事業1,451万円ですが、こちらのほうは13ページの30番一時預かり事業ということで、こちらで158万円の増額されております。

以上のような内容のものです。

続きまして、同じく13ページのほうの28安心こども基金特別対策事業補助金の中の保育士処遇改善臨時事業ということで、先ほど歳入の中で説明いたしましたもとみや幼児の家の保育士の処遇改善のための補助金ということで、こちらのほうで全額129万2,000円の歳入となります。

説明欄29の同じく安心こども基金ですが、保育元気アップ支援事業ということで471万9,000円ということですが、こちらも先ほど説明いたしました保育所の元気アップ支援事業の471万9,000円の事業費、こちらが全てこちらの安心こども基金が財源となるという内容でございます。

続きまして、14、15ページをごらんいただきたいと思います。

3項の県委託金、1目総務費委託金、5節消費者行政委託基金の説明欄1福島県消費者行政活性化交付金の増額ということで、これにつきましては289万8,000円となっておりますが、このうち先ほど最初に説明いたしました保育所の検査機器の校正費用、こちらのほうが205万円増額で、逆に自校給食の検査機器の校正費用が16万円の減になりますので、トータルで289万8,000円のうち189万円が幼保学校関係の補正増となります。

続きまして、18、19ページをごらんいただきたいと思います。

20款の諸収入、5項雑入、3目雑入、8節教育費雑入の説明欄22でございますが、こちらは給食センター協議会費負担過年度精算金ということで279万3,000円となりますが、こちらは給食センター協議会の24年度負担金の精算金ということで279万3,000円、市のほうに返還となる金額でございます。

40番の学校給食センター負担金精算金ということで、こちらも同じく24年度に放射性物質の検査費用ということで協議会のほうに支出しておりますけれども、こちらのほうも精算になりました、107万6,000円が市のほうに戻る金額となります。

以上で幼保学校課の説明を終わらせていただきます。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇生涯学習センター長 続きまして、生涯学習センターの補正予算の内容を説明させていただきます。

82、83ページをお開きいただきたいと思います。

10款教育費、5項社会教育費、1目社会教育総務費の説明の欄の8番、中段下になりますけれども、放課後子ども教室推進費でございます。ここで放課後子ども教室推進事業で報償費の3万3,000円の補正増なんですけれども、安全管理員の謝礼補正増でございますが、五百川の遊友クラブにつきましては、五百川小学校の耐震工事に伴いまして、今までは五百川小学校の中で活動してきましたが、今度、旧第四保育所で活動するように、夏休み前から変更になりました。それに伴いまして、子供たちがJR踏切のところを渡ってというか、線路を渡って教室に行かなければならない、今まで想定していなかったんですが、それに伴って安全を管理するというので1名、安全管理員がプラスして必要になったということで、そのために1人、1時間500円なんですけれども、3時間で22日ということで3万3,000円の補正増をお願いするものでございます。

続きまして、同じページでございますが、2目の社会教育振興費で、説明の欄の5の家庭教育費でございます。事務事業が家庭教育事業で、次のページ、84、85ページをごらんいただきたいと思います。説明の欄の8の報償費で、協力者謝礼補正増ということで1万2,000円の計上をさせていただいております。これは、家庭教育事業のひなげし学級、これは小学校に上がる前の子供さんを持つ方を対象とした事業で行っておりますが、当初予定した子供さんの数が13名で予定しておりましたが、現在16名と増えております。それに伴いまして、保育をするボランティアの方の数が足りなくなったということで今回、補正増をお願いするところでございます。1回当たり6名のボランティアの方が必要になります。当初5名だったんですが、1名プラスしてボランティアの方をお願いするというので、今回1万2,000円の補正増をお願いするところでござい

ます。

続きまして、同じページの3目の文化芸術費でございます。説明の欄の3番文化スポーツ振興基金積立費でございますが、事務事業のところのふるさと納税寄附金積立事業、25節の積立金でございますが、文化スポーツ振興基金積立金の補正増で20万5,000円をお願いするものでございますが、ふるさと納税の寄附金がございました。それに伴いまして、補正をお願いするものでございます。今回、4名の方から寄附がございまして、総額で20万5,000円となるものでございます。

続きまして、5目の公民館費でございます。説明の欄の1番の中央公民館維持管理費でございます。中央公民館維持管理事業の中の11節の需用費で、修繕料の補正増ということで28万5,000円をお願いするところでございますが、内容としましては、荒井地区公民館の大研修室のところにシロアリが発生しました。シロアリ駆除に伴う費用の計上をお願いしたところでございます。

続きまして、説明の欄の2の白沢公民館維持管理費でございます。こちらにつきましては、18節の備品購入費で管理用備品の補正増をお願いするものでございますが、和田分館にストーブを購入したいということで、7万9,000円の補正増をお願いするところでございます。

続きまして、6目図書館費でございます。説明の欄の2しらさわ夢図書館維持管理費でございます。ここで11節の需用費で8万4,000円の修繕料の補正をお願いするものでございます。まず、こちらにつきましては、図書館のビデオなどの音響関係の機器が故障してしまっていて、それを修繕するという、CPUを交換するというような作業なんですけど、それに8万4,000円の補正増をお願いするところでございます。

それでは、次のページをお開きいただきたいと思います。86、87ページでございます。

同じく図書館費でございますが、説明の欄で15節工事請負費で床暖房用のボイラーの修繕工事ということで、95万7,000円の補正をお願いするところでございますが、床暖房ボイラー2基あるんですが、そのうち1基が現在故障しております。これから寒くなる時期を迎えますので、ボイラーの修繕ということで95万7,000円の補正増をお願いするところでございます。

続きまして、同じページでございますが、6項の保健体育費、2目の体育施設費でございます。この説明の欄の2の市民プール管理運営費でございます。役務費で検査手数料として25万2,000円の補正増をお願いするところでございますが、市民プールのボイラーにつきましては設置から15年以上経過ということで、故障がちなところがございますので、交換の時期には来ているんですが、現在のボイラーの状況を把握するために、検査手数料ということで補正増をお願いするものでございます。

続きまして、15節の工事請負費でございますが、市民プール内の塗装修繕工事ということで、現場のほうを見ていただいたかと思うんですが、こちらのほうも築15年を超えてしまっていて、塗装が大分傷んでいるということで、特に幼児用のプールにつきましては傷みが激しい状況にあります。それで、幼児用のプールですと、ゴーグル等をしないで入っているような状況もあるもんですから、危険性もあると。例えば、目に入ったりすると大変なので、今回、塗装の修繕ということで962万3,000円の予算を計上させていただいたところです。内容としましては、大人の方のプールと幼児用プールの両方の修繕をするということでございます。

それでは、歳入のほうに移りますが、ページ数が16、17ページをお開きいただきたいと思います。

15款の県支出金、3項の委託金、5目の教育費委託金でございます。説明の欄の2学びを通じ

た被災地の地域コミュニティ再生支援事業委託金の補正増でございます。先ほどの歳出のほうで説明しましたが、五百川遊友クラブの安全管理員の謝礼の補正増に伴いまして、収入のほうも委託金の補正増ということで計上させていただくものでございます。

続きまして、中ほど17款の寄附金、1項の寄附金、7番のふるさと納税寄附金でございますが、こちらは説明の欄でふるさと納税寄附金補正増ということで20万5,000円、4名の方からの寄附金がございましたので、補正増をお願いするものでございます。

以上で生涯学習センターが所管します補正予算の内容説明を終了します。

◇委員長 それでは、平成25年度の補正予算（第5号）についての質疑をお願いいたします。

これは全員協議会のメンバーで諮ったやつですか。

◇教育部長 補正予算は全員協議会で協議しませんので、直接議会に出しております。

◇委員長 そうすると、ここの議案として載ってくるぐらいだから、100%大丈夫だと思えますが、一応こういうふうなことで補正予算要求するということです。

質疑があれば。

はい、どうぞ。

◇4番委員 ボイラーに絡むものとかボイラーに関する費用が90何万とか、先ほどあったんですが、ちょっと今ページ忘れちゃったんですけども、結構かかるもんなんですか、このぐらい。何か大分かかるんだなという予想なんですけど。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇生涯学習センター長 これは、2台のうちの1台が故障しているということで、1台でこの金額ということになります。2台ですと倍というような状況になるんですが、大分設置から年数がたっておりまして、そういう時期に来ているということかと思っておりますので、よろしくお願ひしたい。

◇4番委員 修理だけでもそんなにかかっちゃう？

◇生涯学習センター長 ええ、修理だけです。

◇4番委員 ああ、そうですか。わかりました。

◇委員長 それは1台の運転では寒くてだめだということで、2台運転で図書館の暖房が維持できるというような理解なんですか。

◇生涯学習センター長 はい、そうです。

◇2番委員 床を剥がさなきゃならないということ……

◇生涯学習センター長 ボイラーのほうの設備だけで、床はほとんど大丈夫です。

◇2番委員 ああ、そうなんですか。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇3番委員 2点ほどなんですが、1点目は、検査機器の校正というのは、狂いが生じてくるということなんですかね。

◇委員長 はい。

◇幼保学校課長 今回、消費者庁から借りている日立アロカ製の検査機器ですけれども、白沢地区の自校給食4台、3校の5台ということで9台ありますけれども、そちらで長年使っていると、今言われたように狂いが生じてくるので、それを正確な数字で測定できるように戻すための校正ということで、それが結構1台当たりかかりますよね。それで、今回まとめてそれをしたということで。先ほど言いましたように、学校関係については当初予算で上げていましたので、金額が確定したので40万円を充てて、逆に保育所は予算計上していなかったもんですから、していなかったという

のは実際保育所で使っていなかったものですから上げていなかったんですが、今回、消費者庁のほうから全額来ますので、こちらのほうも校正しようということで、今回補正対応させていただいたということでもあります。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇3番委員 もう1点なんですが、第二小学校の砂対策ですかね、ちょっと塩化カルシウム散布、ど
ういうふうなのか、想像がつかないんですけども。

◇委員長 はい。

◇次長兼教育総務課長 塩化カルシウム散布ですが、まずまいて、表面の土と一緒にかきまぜること
で適度な湿気を持つような効果があるそうです。この効果については、大体3カ月程度持続する
というふうに言われていますので、補正予算は今お願いしますけれども、実際の作業は春先に散布を
して、3月、4月、5月ぐらいの割かし風の強い時期に、特に苦情が届いていた時期に合わせて、
効果を検証したいということでございます。

◇3番委員 これは何か、どこかからアドバイスいただいたとか、何かどこかでやっていたとか、ど
ういうあれなんですか。

◇次長兼教育総務課長 全国的に大きいグラウンドとか、そういったところでは塩カルをまくという
ような手法は一般的に使われているものでしょうね。

〔「委員長」と言う人あり〕

◇委員長 はい、どうぞ。

◇生涯学習センター長 すみません。先ほどのしらさわ夢図書館のボイラーのところを訂正させてい
ただきます。

今、事情を確認したんですが、ボイラーの入れ替えという内容になのます。すみませんでした。
修理ではあるんですが、もう入れ替えてしまうということでございますので、訂正させていただき
たいと思います。

◇委員長 そしたら、新しいのを……

◇生涯学習センター長 1基を入れ替えます。

◇委員長 入れ替えちゃうのね。

◇生涯学習センター長 はい。

◇委員長 補正額が3,541万6,000円の総額ですよ、今回の補正は。だけど、細かく分け
ていくと、これだけ不足したのか。大体これで年度内の補正は終わりだからあれだと思
うので、これで大体いかれるんですかね。

◇教育部長 そういきたいとは思っておりますが、まだ、動いてみてここが足りない、ここが壊れた
というのは必ずありますので、12月、3月も補正をお願いする可能性はございます。

◇委員長 はい。まず、これは議会の承認を得ないと、動きがつかないです。

では、いいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

◇委員長 それでは、議案の32号については、皆さんの合意によりまして決することにいたします。

◇議案第33号 本宮市小中学校児童生徒各種大会参加補助金交付要綱の制定について

◇委員長 次に、33号ですね。本宮市小中学校児童生徒各種大会参加補助金交付要綱の制定につ
いてお願いします。

はい、どうぞ。

◇書記 [議案第33号を朗読]

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 それでは、資料の5ページのほうをご覧いただきたいと思いますが、こちらが今回制定をさせていただきたいと思っております交付要綱、概要になりますけれども、内容につきましては、特に中学校等で中体連等で大会に出場しました場合に、以前の内部規程によりまして報償費、こちらのほうから旅費等の支援をするという学校のほうに行っていたところでございますけれども、財政部局のほうから、そういったものにつきましては内部的な補助金ではないかということで指摘を受けまして、それで25年度の予算編成の段階で補助金という形で予算計上してございましたので、本来であれば4月の段階でこういった要綱を制定しなければならなかったんですが、その辺ちょっとおくれてしまって申しわけなかったんですが、今回その補助金の交付要綱を制定させていただきたいという内容でございます。

内容につきましては、こちらに記載のとおりでございますが、まずこちらの要綱につきましては、その事務手続等や、あるいはこれにちょっと添付してあるんですが、その補助金申請をする際の様式等、そういった内容となっております。

具体的な内容につきましては、この次の議案にありますけれども、取扱要領という形で補助金の額とか、そういったものを規定していきたいと思っておりますので、まずはこの要綱の中でこういった大会等の補助をしていくという内容となっております。

この要綱につきましては、公布の日から施行して、25年4月1日から、さかのぼる形になりますが、4月1日から適用させていただきたいという内容になってございます。

要綱の説明については以上で終わらせていただきます。

◇委員長 質疑をお願いします。

こういうふうなやつは本当にとっくにできてなくちゃならなかった内容ですよ。あんまり成績がよくなって、がちょこちょこって補助していたようなやつからこういうふうな要綱でつくっていいですね。

〔「はい」と言う人あり〕

◇
◎議案第34号 本宮市小中学校児童生徒各種大会参加補助金交付要綱取扱要領の制定について

◇委員長 次に、34号の取扱要領の制定内容ですね、これも、どうぞ提案してください。

◇書記 [議案第34号を朗読]

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 それでは、取扱要領の制定についてということで、先ほどの要綱についての具体的な内容について説明させていただきたいと思っております。

まず、資料の8ページをごらんいただきたいと思っております。

補助対象につきましては、交通費とあと宿泊費という形になります。

交付の内容につきましては、まず8ページにありますように、県大会以下の場合、この場合につきましては県内、ここは県大会ですから県内での大会ということになりますので、県内についてはほとんどバスでの移動というふうに考えますので、幼保学校課で別に契約しております借り上げバス、こちらのほうを利用させていただくということで、その料金を幼保学校課のほうで持つという形

になります。なお、高速料金については実費ということで、補助の対象とはなっていないという内容でございます。

続きまして、9ページのほうに、東北大会以上の場合ということでございますが、こちらにつきましては、交通費につきましては原則は鉄道を利用させていただいて、その3分の2を補助するという内容になりますが、大会日程や、あるいは参加人数等によって、団体競技ですとそれだけ人数が多いですから、当然一人一人鉄道を使っていくよりもバスを使ったほうが経済的ということもありますので、そういった場合については、県内と同じように幼保学校課で契約しているバスを利用させていただいて、そのバス代を幼保学校課で持つという内容になります。

宿泊については、これは県大会以下でも、あるいは東北大会以上でも同じなんですけど、一応2日間以上にわたって行われる大会で、なおかつ移動距離がおおむね90キロ以上の場合について宿泊費も認めますよということで、宿泊費の場合についても、宿泊基本料の3分の2の補助という形になります。

なお、補助の対象となります大会については、資料の10ページをごらんいただきたいと思いますが、主には中体連の地区大会から全国大会までつながっているような大会、こういった大きな大会、あとは合奏とかそういったものもございまして、そういった大会について補助対象ということでございます。

以上です。

◇委員長 それでは、質疑をお願いいたします。

これは、今までもこういうふうな内容は、今新たに確認するわけですが、大体内容はこのような内容に沿って今まで補助してきたというふうな理解の仕方、それでいいですか。

◇幼保学校課長 おっしゃるとおりで、今までと全く同じ内容で、今まで報償費で出していたものを今度補助金という形になるものでございます。

◇委員長 何か質問ありますか。

はい、どうぞ。

◇2番委員 東北大会以上の場合なんですけど、交通費で高速料金は補助しないとあるんですけど、鉄道の場合は、そういう規定は別に書かなくても問題はないんですか。だから、新幹線代はどうかとか、ちょっと個人的には考えちゃったんですけど。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 新幹線の場合は、新幹線の特急料金ですか、それは該当します。ただ、3分の2、全て3分の2以内ということで、結局、乗車料金と特急料金の合計の3分の2を補助するという内容です。

◇委員長 いいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

◇委員長 それでは、34号については一応質疑を打ち切って、採決をしてまいりたいと思いますが、いいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

◇委員長 それでは、異議がありませんので、34号を承認することにいたします。

◎議案第35号 本宮市児童福祉事業等補助金交付要綱の一部改正について

◎議案第36号 本宮市保育士等処遇改善臨時特例事業補助金交付基準の制定について

◇委員長 それでは、次に、第35号の提案をお願いします。

はい、どうぞ。

◇書記 [議案第35号を朗読]

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 それでは、本宮市児童福祉事業等補助金交付要綱の一部改正についての説明をさせていただきます。

この一部改正につきましては、先ほど補正予算の中で保育士の待遇改善ということで、もとみや幼児の家に補助金を交付するという、今年途中からの新しい事業でございますが、そういった事業を行うに当たりまして、当然、補助金交付要綱がないと補助金の交付ができませんので、これについて、既にこのタイトルにありますように児童福祉事業補助金交付要綱がございますので、こちらのほうに保育士の待遇改善の事業も加えていくという一部改正になりますけれども、

12ページのほうをごらんいただきたいと思います。

新旧対照表で、こちらの児童福祉事業の補助金の交付の対象となっている事業がそれぞれ載っておりますが、改正後のほうの一番下に保育士等処遇改善臨時特例事業ということで、こちらのほうをこの事業の一覧表につけ加えさせていただき改正の内容となっております。

なお、これ大変申しわけなかったんですが、本来であれば、この表の一番下に附則ということで、施行年月日が入るような形なんですけれども、こちらのほうに附則ということで、この告示は、公布の日から施行し、平成25年4月1日から適用するというようお願いしたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

以上です。

◇委員長 さかのぼっていつちゃうわけですね。

◇幼保学校課長 これをさかのぼって適用ということですよ。

◇委員長 質疑いただきます。

はい、どうぞ。

◇4番委員 次の議案36号も関連する案件だと思うので、一括でご説明願って、一括審議を求めたいと思いますが、いかがでしょうか。

◇委員長 35、36ですね。

それでは、36号もひとつ。

はい、どうぞ。

◇書記 [議案第36号を朗読]

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 それでは、議案第36号の内容でございますが、こちらにつきましては32号で一部改正により、新たに保育士の処遇改善ですか、この臨時特例事業を入れさせていただきましたので、その交付基準をこちらの36号のほうで制定させていただきという内容となっております。

内容については、14ページのほうをごらんいただきたいと思いますけれども、こちらに交付基準ということで、第1条から第4条までございますが、これを見ていただいたけれども、ちょっと何なのかわからないような内容となっておりますけれども、要するに今回の臨時特例事業につきましては、その算定の根拠とか、そういったものはこの第1条に書いてありますように、県の安心こども基金管理運営要領別添7の5、これによっていろいろ算定するということになりますので、この辺につきましては、この交付基準に対しましては基準の内容自体をちょっと簡単にするために

こういう表示をさせていただきまして、今回、別冊の資料で議案第36号関係という資料、表をお渡しさせていただいたと思うんですが。

こちら議案第36号関係の資料です。こちらのほうのまず1ページについてが保育所職員処遇改善計画書ということで、この様式によって、保育所のほうから市のほうに保育所の職員の処遇の改善を計画を出していただいて、これに基づいて市のほうで内容を検討して、その補助金の交付を決定していくという内容で、市の関係の様式であって、こちらが1ページから3ページまでが、今回この交付基準に規定されます市の様式という形になります。

そして、5ページからが県のほうの安心子ども基金の運営要領の抜粋ということで、別添7の5で保育士処遇改善臨時特例事業ということで書いてございますが、この基準に基づいて補助金の金額を算定していくということになりますけれども、これについても、なかなかこれを読んだだけではちょっとその算定の仕方が難しいというか、わかりづらいんですが、算定の仕方としましては、今回、本宮の場合はもとみや幼児の家になりますけれども、その幼児の家の職員の方の平均の勤続年数や、あるいは年齢別の幼児の人数、こういったものを算定して金額を出しまして、補助金を交付するという形になるんですけれども、今回その金額は、先ほど補正で要求させていただきます補助金としては114万円ぐらいになるんですね。それにあと、予算の中でも説明しましたが、市の事務費ということで人件費や消耗品等が該当しますので、合わせて120万幾らかの今回補正を要求させていただいたところですが、そういったことの基準をこの中で決めさせていただいて、補助金の交付を行っていきたいという内容となっております。

ちょっとわかりづらい説明だと思うんですが、以上で説明とさせていただきます。

◇委員長 それでは、35、36を一緒に審議いたします。

はい、どうぞ。

◇2番委員 すみません。これ、後ろのほうは県のほうから出ている……

〔「そうですね」と言う人あり〕

◇2番委員 これに期限が、事業の実施期限が書いてあるんですけれども、26年3月31日までと。そうすると、これは市としても一応1年の期限ということで考えてらっしゃるんですか。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 そのとおりでございまして、今のところ25年度の事業ということで、ですから、ことしこの処遇改善の事業によって、簡単に言うと、給料が上がっても来年どうなるかわからないというのが今の現状の状況でございまして、県のほうとしても、できれば継続してやっていきたいというようなことは考えているようなんですけれども、今の段階ではまだそれは決まっておきませんので、とりあえず単年度事業ということでの扱いになっております。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇2番委員 すみません。その対象となる保育所から計画書を出していただいて、実際ということになると思うんですが、実際お給料としてご当人にきちんとされたかどうかの報告書というのも出していただくような形なんでしょうか。

◇委員長 はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 先ほど説明しました別冊の資料が、まず1ページ目が計画書ですが、この裏の2ページ目、こちらのほうが実績報告書ということで、こちらのほうでも当然実績報告を出していただくという形になります。

◇2番委員 ありがとうございます。

- ◇委員長 これ毎年やっておかないと、また格差できっぺね。
- ◇幼保学校課長 格差といいますか、1年だけ上がる形になっちゃいますので、また1年たって来年戻るといことになっちゃいますので、本当は継続してやっていただければ……
- ◇委員長 また戻っちゃうからそんなわけだ。そうだよ、予算がねえんだもんね。
質疑いいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

- ◇委員長 それでは、35号、36号については、皆さんの質疑を終わらせていただきます。

◎協議第1号 平成25年度本宮市教育委員会学校訪問について

- ◇委員長 それでは次に、協議事項に入るわけです。
協議第1号 平成25年度本宮市教育委員会学校訪問について、お願いいたします。
はい、どうぞ。
- ◇教育総務課課長補佐 では、資料15ページをお開きいただきたいと思います。
平成25年度本宮市教育委員会学校訪問についてということで、訪問する施設につきましては、
県北教育事務所の要請訪問以外の施設になります。
日程につきましては、以前に小・中学校に訪問希望日を調査いたしまして、各学校の希望日とい
たしたところ。あと、保育所、幼稚園につきましては、隣接する小・中学校、あるいは近くの
小・中学校と同じ日に訪問するというので日程を考えておまして、まず9月30日ですけれど
も、第1保育所と第3保育所とまゆみ小学校、10月2日には第2保育所、糠沢幼稚園、糠沢小学
校、11月6日、白沢保育所と白沢中学校、あと11月8日、五百川幼保総合施設と五百川小学校
ということで計画をいたしたところ。あと、糠沢小学校、白沢中学校、それから五百川幼保総合施設においては、給食の試食を予定し
ております。
この日程で訪問したいと考えておりますので、ご了承くださるようお願いいたします。
以上です。

- ◇委員長 いいですか、この日程。

〔「はい」と言う人あり〕

- ◇委員長 では、この日程で確認をします。
それから、9月6日、これ和田小学校と議会と重なっているものですから、それどういうふう
にさせていただきますか。

〔発言する人あり〕

- ◇委員長 では、私が行って……

〔発言する人あり〕

- ◇委員長 わかりました。では、教育長は欠席ということ……

〔「いや、朝出ます」と言う人あり〕

- ◇委員長 朝でいいんですか、大丈夫です。

◎報告第1号 平成25年8月5日集中豪雨による被害状況について

- ◇委員長 それでは、報告第1号、被害状況ですね。
どうぞ。

◇**教育部長** 去る8月5日、本市が見舞われました8.5集中豪雨につきまして、被害状況の報告をさせていただきます。

この集中豪雨におきまして、本市におきましては白沢地区を中心に多大な被害を受けるに至りました。現在までにまとまりました被害状況をご報告させていただきます。

8月5日たそがれどきから降り始めました雨は、19時30分から21時ころにかけて、時間最大雨量71ミリ、2時間の累積雨量101ミリと、かつて記録したことがない大雨となりました。ちなみに、白沢地区につきましては72ミリ、累積雨量が198ミリとなっております。

19時38分に大雨（土砂災害、浸水害）、洪水警報が発令されました。この雨は、下水道の施設基準を上回るもので、側溝にのみ切れない水があふれ、床下・床上浸水を初め道路に大きな損傷を与えるとともに、多くののり面が崩れまして、いまだに7路線で通行どめが続いております。幸い人的被害は生じませんでした。公共施設、民間施設に大きな被害をもたらした、3カ所の避難所に11世帯25名の方が自主避難する事態となりました。

お手元の資料に教育委員会管轄施設の被害と主な被害の件数を記載しておりますので、ご参照いただきたく存じます。

教育施設におきましては、被害の大小を含め全33カ所、うち17カ所が復旧の必要があると見ております。この復旧の対応であります。雨漏りや土砂流出等の施設使用並びに生命の危機に直接つながらないものを除きまして、8月22日に復旧工事の調査設計委託費が専決処分認められましたので、今後、復旧方法及び優先順位の検討を踏まえまして、順次仮復旧または本復旧作業に取りかかるものと考えております。

以上、平成25年8月5日集中豪雨によります被害状況についての報告とさせていただきます。

◇**委員長** 質問ありますか。

[発言する人なし]

◇**委員長** いいですか。

[「はい」と言う人あり]

◇

◎報告第2号 教育施設等除染事業について

◇**委員長** それでは、次に、報告第2号 教育施設等除染事業について、お願いいたします。

はい、どうぞ。

◇**次長兼教育総務課長** それでは、教育施設等の除染につきまして説明をさせていただきたいと思っております。

まず、平成23年度に保育所、幼稚園及び小・中学校の校庭等の表土除去を実施しておりますが、今般、第2弾といたしまして、施設周辺の草木、それからのり面の除染、舗装面等の高圧洗浄を実施することといたしました。

委員会資料の16ページをごらんいただきたいと思います。

表にまとめておりますが、今回除染を行う箇所、それから施工業者、施工期間を一覧にまとめております。なお、五百川小学校と白沢中学校につきましては現在、耐震工事中のため、作業現場が干渉してしまうということもございますので、別途発注する予定で準備を進めているところでございます。

以上でございます。

◇**委員長** よろしいでしょうか、除染計画で。

◇

◎報告第3号 未来(あした)への道 1000km 縦断リレーについて

◇委員長 それでは、次にいきます。

報告第3号 未来(あした)への道 1000km 縦断リレーについて。

はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 それでは、資料の17ページをごらんいただきたいと思うんですけども、未来(あした)への道 1000km 縦断リレーについてでございますが、これにつきましては主催が未来(あした)への道 1000km 縦断リレー実行委員会というのがございまして、その主催ということで、共催が東京都、後援が各県で後援しているわけでございますが、福島県については県と県の教育委員会、あと福島県体育協会等で後援してございます。

この概要につきましては、スポーツを通じて被災地の復興支援を目的として、各都県と陸協等との連携のもと、要するに東日本大震災で被害を受けた、主に津波被害を受けた海岸の通りですね。そちらのほう、海岸線のほうをリレーするイベントなんですけど、福島県については、ご存じのように海岸のほうは原発事故により立ち入りできませんので、ずうっと仙台のあたりまで来てから、一度県の中部といいますか、中ほどに来て、後半からまたいわきに向かっていくというコースなんですけど、そういったコースなもんですから、本宮もぜひ中継点として協力いただきたいという要請がありまして、今回こういった形で中継ポイントになったということで、5人でそれぞれたすきをつなぎながら走っていくという内容で、本宮にも中継点の5人のランナーの方が、写真にありますようにいらっしやいまして、また本宮からも5人のランナーが走っていったという経過になります。

日時が8月2日金曜日の午後1時半ということで、当日はちょっと、若干やる前に強い雨が降って、あとこれやっている最中も弱い雨が降っていたんですが、強い雨にならず幸い実施できまして、本宮から走り出した走者の方は地元の方ではなかったんですが、福島と二本松と神奈川県の方ということで出発しました。

今回、こういった形で本宮も中継点になるということで、市長からも激励をいただきまして、あと、走ってきたランナー、これから走るランナーに、市長、教育長とまゆみちゃんもあわせて記念写真も撮影して、あと走者の方についてはまゆみちゃんのカンバシ等も記念品として差し上げたという内容になっております。

こういったイベントを8月2日に実施したということで報告させていただきます。

◇委員長 終わっちゃったんだね。いいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

◇

◎報告第4号 ALTプロフィールについて

◇委員長 では、次にいきます。

報告第4号 ALTプロフィールについて、お願いします。

はい、どうぞ。

◇指導主事 今回、新規は一番右側のフライシュマン・ジェフリー・デイビッドという方です。先週の金曜日、23日に本宮市に着任しまして、教育長からの辞令をいただいております。また、8月29日木曜日なんですけど、市長訪問ということで来ております。

また、過日、私がお案内させていただきましたが、9月13日に歓迎会を予定しておりまして、ぜひ皆様の列席を求めたいと思っております。

また、白沢中のほうには、きょう、私、ジェフリーさんにあつてきまして、いろいろと今度は9月からまた小学校のほうに英語教育指導ということで行っていただきますので、テキスト等配布させていただきますまして、また、今週の木曜日もALTの時間をいただいておりますので、そこでブライアンさんの後、スムーズに小学校とか中学校での英語指導が行えるようにバックアップしていきたいと思っています。

なお、左側に書いてありますキャシー、あとレイシーですが、2人も一生懸命サポートしていただいておりますので、ジェフリーさんも物すごく白沢を気に入ってくださいまして、また、本宮のために自分で頑張りたいですということでおっしゃってりました。

以上でございます。

◇委員長 それでは、この方の歓迎会といいますか、これを9月13日ということによろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

◇委員長 これ、時間的には18時30分と18時のと2つ、文書で来ているんですが。

〔「そうですね、2つ来ましたね。どっちかな」と言う人あり〕

◇指導主事 申しわけありません。18時30分からです。

◇委員長 18時30分ですね。ということをお願いします。

それでは、次にいきます。

〔委員長、すみません〕と云う人あり〕

◇委員長 はい。

◇幼保学校課長 それでは、ちょうどALTの報告があったもんですから、先ほど質問ありました家賃の関係ですけれども、あくまでも本人からいただく家賃については、その家賃の半額だそうなんです。例えばライフボックスは4万9,000円なもんですから、その半分の2万4,500円だったかな、それをそこに入っているキャシーのほうからいただいているという形です。半額をいただいて、あと家賃を払っているという形です。

以上です。

◇2番委員 はい、わかりました。ありがとうございます。

◇

◎報告第5号 平成25年度本宮市小学校鼓笛隊パレードについて

◇委員長 それでは、次に報告第5号をお願いします。

はい、どうぞ。

◇幼保学校課長 それでは、資料の19ページをごらんいただきたいと思いますが、25年度の小学校鼓笛隊パレードの実施要領となっております。

今年度も例年どおりで、鼓笛隊パレードを実施するということで、それについては裏面をごらんいただきたいと思いますが、去年と同様で、みずいろ公園を出発しまして、第一保育所の脇を通って、安達太良川を通って、あと谷病院の脇を通って県道に出て、そしてずうっと駅前まで行って、駅前の丁字路から駅前に入って、駅前の広場を1周して演奏を終わって、あと演奏を終わった後で、今度、中央公民館まで戻って、ここで解散といいますか、バスに乗って帰るというパターンなんですけれども、去年についてはこういったコースでやる予定だったんですが、急遽、直前に雨に降られまして、本宮の総合体育館での実施となったということでございますけれども、ことしにつきましても、もし雨が降った場合については体育館での実施ということになりますが、去年は急遽の体育館での実施ということで、大分車が混雑しまして、いろいろとちょっと苦情があったも

んですから、ことしはその辺も想定しながら、なるべくスムーズに、できれば雨が降らないほうが一番いいんですが、そういった雨天の場合の対応も考えていきたいというふうに考えております。

ことしにつきましては、大体児童数が630名ぐらいの出席ということで予定しております、一番下に開会式隊列というのがございますが、本小から順に出発して、白岩小が最後になるという順番となります。

ことしもこういった形で鼓笛隊パレードを実施したいというふうに考えておりますので、ことしは教育委員の皆様にもぜひ参加していただきますよう、よろしくお願ひしたいと思います。

以上です。

◇委員長 これは、駅前解散になるんですか。

◇幼保学校課長 駅前で演奏があつて、後、歩いて、でバスが待っていますので、そこでバスに乗って帰るという形です。

◇委員長 そうすると、パレードは駅前を1周して終わりと。

◇幼保学校課長 ええ、駅前広場を1周したあたりで演奏を終わるといふ形になります。

◇委員長 わかりました。

◇幼保学校課長 すみません。9月26日木曜です。

◇委員長 木曜日、26日、お願ひします。

◇4番委員 これは、ここで演奏をストップするって何理由あつたんでしょうか、前、何かあつたよな気がしますけど。

〔「狭いっていう話」と言う人あり〕

◇委員長 狭いかもしれない。

◇幼保学校課長 あと、去年の予定では、駅前の広場をぐるっと回つて演奏終わつて、後は歩いて公民館まで戻るときに、ドラムの子だけやっていくという予定にしたんです。

◇4番委員 今回もそんな感じなんですかね。

◇幼保学校課長 今回も同じような形になるかと思ひます。

すみません。あと、今週の29日に担当者会議やりますので、その中でこの実施要領をもとに、あと若干修正があるかもしれませんが、実施の内容については決まってくる形になります。

◇委員長 いいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

◎報告第6号 第1回もとみやかるた大会について

◇委員長 それでは、次に報告第6号 第1回もとみやかるた大会について、お願ひします。

はい、どうぞ。

◇生涯学習センター長 それでは、皆さんのお手元に資料、チラシを別冊で用意させていただきました。それをごらんいただきたいと思ひますが、9月21日土曜日1時半から5時までということで、第1回のもみやかるた大会を実施いたします。

参加者募集についてはこのチラシで、学校が始まる前にお願ひしまして、それぞれ配布をさせていただいたところがございます。現在まで、実行委員会を2回ほど開きまして、申し込み締め切りが9月6日でありますので、その締め切りを待つて、体制をさらに整えていきたいというふうに考えております。

日程の中では、安積黎明のデモンストレーションも行いながら進めていきたいというふうに考え

ております。初回なので、余り多く参加されても、対応がなかなか難しいかなと思うんですが、それでもなるべく多くの方に参加していただきたいというようなことで実行委員会では考えているところでございます。

以上です。

◇委員長 谷さん。

◇2番委員 これは見にというか、見にだけ行ってもいいものなんですか。

◇生涯学習センター長 はい、結構でございます。どうぞごらんいただきたいと思います。

◇

◎報告第7号 宝くじスポーツフェア「ドリームベースボール」について

◇委員長 では、次にいきます。

報告第7号、お願いします。

はい、どうぞ。

◇生涯学習センター長 それでは、報告第7号 宝くじスポーツフェア「ドリームベースボール」でございます。

これも手元に資料を用意させていただきました。あと、大きなポスターもこちらの部屋のほうに飾らせていただきましたが、9月29日にしらさわグリーンパーク野球場において開催されます。現在、野球教室の募集をしております、300を超える参加者を集めたところでございます。当日は、午前中に野球教室、さらにはふれあい講演会、午後からドリームゲームというようなことで、いろんな催し物を予定しております。

宝くじの運営基金を活用した事業で、約2,000名の方を入场いただきたいというようなことで考えておりますが、今後、各世帯にこのチラシを配布していく予定になっております。また、入场整理券もあわせて用意しましたので、入场整理券をお求めいただいて、当日、会場で抽選会も行われますので、ぜひ参加をしていただきたいということで考えております。ドリーム抽選会では、元プロ野球選手方のサイン入りのすてきなバット、グローブ、ボールなどが当たります。多くの参加を待っている状況でございますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

以上です。

◇委員長 よろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

◇

◎報告第8号 上尾市との社会人野球交流について

◇委員長 それでは、次に、報告第8号をお願いします。

はい、どうぞ。

◇生涯学習センター長 報告第8号 上尾市との社会人野球交流についてでございます。こちら資料を用意させていただきました。

この事業の目的としましては、上尾市とのスポーツ交流として社会人の第1弾なんですが、社会人野球チームの交流を通しまして、本宮市と上尾市との交流を深めていきたいというような内容でございます。

また、本宮市のチームにつきましては、市町村対抗軟式野球大会に出場するチームに参加していただきまして、県大会の壮行試合としていきたいと考えております。

実施日は9月8日の日曜日になります。日程の中では、午後から試合を行いまして、その後、懇

談会ということで予定しています。

参加の予定者ですが、上尾市からは選手が14人、あと、2人が野球連盟の方、またさらに市役所から3人ということでおいでいただきます。本宮市につきましては、現段階で選手15人、野球協会から2人、さらに市役所から5人ということで進めておりますので、よろしくお願ひしたいと思います。

◇委員長 質問ありますか。いいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

◇

◎報告第9号 中体連安達支部駅伝出場者強化練習会について

◇委員長 それでは、報告第9号 中体連安達支部駅伝出場者強化練習会についてでございます。

◇生涯学習センター長 それでは、報告第9号 中体連安達支部駅伝出場者強化練習会でございます。

8月24、25日と、先週の土曜日と日曜日の2日間にわたりまして実施したところでございます。

指導者につきましては、日体大の総監督の水野増彦先生、さらには長谷洋子さん、松井一樹さんの3人で指導いただいたところでございます。

なお、松井さんにつきましては、日本大学の陸上競技部の中距離のプレイングコーチをしておりますが、2011年の日本学生個人選手権では800メートルで優勝していると、昨年は国体で4位になったという素晴らしい方でございます。

当日は、ウォーミングアップを行いまして、さらに走りの実践ということで進めさせていただきましたが、やはり正しい姿勢が一番だと思います。姿勢を保たないとその次に進んでいけないということで、中学校の子供たちは大変勉強になったんじゃないかなと思っております。これが中学校支部駅伝に生かされていくものと考えております。

以上で報告を終わります。

◇委員長 質問はありますか。

〔発言する人なし〕

◇

◎その他

◇委員長 それでは、一応本日の議案につきましては、協議事項を除きまして、以上、定例の教育委員会の内容については打ち上げをしたいと思います。

それで、事務局のほう。

はい、どうぞ。

◇生涯学習センター長 すみません。ただいまの資料のつづりの中に、一番最後のほうに白沢の文化ホールで実施しておりますあだち野展、これは教職員の方の展示ということなんですが、現在、開始されていまして、25日から9月8日まで開催されますので、もし機会がありましたらごらんいただきたいと思ひます。

次のページの第一美術協会のふくしまミニ巡回展、こちらにつきましても震災復興ということで、通常ですと東京でないと見られないような内容が白沢の文化ホールで見ることができるというような内容でございます。東京芸術大学のOBの方でつくった組織だそうです。今回、愛知県美術館と、あとは京都、さらに福島県ということで、全国で3カ所で開かれる内容でございます。ぜひごらんいただければと思ひます。

以上です。

◇委員長 そのほか、事務局関係でなければ、次回の日程……

〔委員長〕と言う人あり

◇委員長 はい、どうぞ。

◇教育部長 お手元に資料番号が入っていない「平成25年度本宮市総合防災訓練実施要領」というのをつけさせていただきました。それを簡単に説明させていただきます。

東日本大震災以降途絶えておりました市の総合防災訓練が今年実施されることになりましたので、ご報告いたします。

このとおり、学校とか集会施設等につきましては、法令並びに個別の防災計画等によりまして避難訓練等が実施されておりますが、総合防災訓練は災害対策基本法や本宮市地域防災計画に基づき、市が主体となり、各種防災及び災害対応に関する訓練を実施するものであります。

日時は、平成25年9月22日日曜日午後8時から午前中いっぱいを用意しております。訓練の場所は、中の橋上流の阿武隈川河川敷周辺を中心に、教育委員会施設からは避難訓練及び応急救護訓練で本宮小学校体育館並びに高木地区公民館を使用する予定であります。

この訓練へ児童・生徒の動員は求められておりませんが、災害はいつ起きるかわかりませんし、そのとき子供たちはどこにいるのかもわかりません。できれば、地域の住民として、災害時に自分たちはどのような行動をとればいいのかを身をもって体験していただければと考えております。

以上、本宮市総合防災訓練実施の報告といたします。

◇委員長 渡辺さんは出るんだよね、当然ね。そうすると、我々が参加するということは……

◇教育部長 ありません。

◇委員長 ないでいいんですか。

◇教育部長 はい。地域住民として参加いただくことに関しましてはありがたいことですので。

◇

◎次回開催日程について

◇委員長 それでは、その他なければ、次回の教育委員会の日程を確認してまいりたいと思います。

〔次回開催日程について協議〕

◇

◎閉会の宣告

◇委員長 それでは、以上をもちまして、8月期の定例教育委員会はこれで終了といたします。

【午後4時50分開会】